

Ⅷ 文化財保護

1 有形文化財

(1) 建造物

①重文 大宜味村役場旧庁舎 防災・耐震対策重点強化（大宜味村）

事業目的：重要文化財の防災施設等の設置

	令和元年度実績額（千円）	令和2年度実績額（千円）
村負担額	—	315
県補助額	—	115
国庫補助額	—	1,717
所有者	—	—
合計		2,147

②建造物琉球漆喰・琉球赤瓦製作施工文化財保存技術（伝承）団体事業

事業目的：建造物塗装や赤瓦製造、瓦葺き技術の伝承者養成事業及び研修事業

	令和元年度実績額（千円）	令和2年度実績額（千円）
実施団体負担額	—	100
県補助額	—	—
国庫補助額	—	3,866
合計		3,966

③旧与那国家住宅附とーら 建造物保存修理事業（竹富町）

事業目的：重要文化財 旧与那国家住宅附とーら・浴室及びボイラー室の修理工事

	令和元年度実績額（千円）	令和2年度実績額（千円）
町補助額	—	1,803
県補助額	—	440
国庫補助額	—	8,971
合計	—	11,214

④上江洲家住宅 重要文化財等防災施設整備事業（久米島町）

事業目的：重要文化財の防災設備設置及び整備事業

	令和元年度実績額（千円）	令和2年度実績額（千円）
所有者負担額		1,515
町補助額	—	1,515
県補助額	—	1,102
国庫補助額	—	16,528
合計	—	20,660

⑤重文 仲村渠樋川建造物保存修理（防災設備等）事業（南城市）

事業目的：重要文化財保護のための周辺大木の枝剪定

	令和元年度実績額（千円）	令和2年度実績額（千円）
所有者負担額		117
市補助額	—	117
県補助額	—	—
国庫補助額	—	935
合計	—	1,169

⑥令和2年度 守礼門扁額修復業務

事業目的：守礼門に掲げられている「守礼之邦」の扁額修復

	令和元年度実績額（千円）	令和2年度実績額（千円）
所有者（沖縄県）		2,930
県補助額	—	—
国庫補助額	—	—
合計	—	2,930

(2) 美術工芸

① 琉球国王尚家関係資料修復

事業総額：22,067千円（国17,600千円、県969千円、市3,498千円）

事業種別：国庫補助事業

事業主体：那覇市

修復期間：令和2年4月24日～令和3年3月26日

修復目的：琉球国王尚家関係資料とは、1995年～1996年に那覇市に寄贈され文書類1,341件、美術工芸品85件をいう。その中から、尚家の個人資料や現代資料を除いた1,166件の尚家文書、並びに85件の美術工芸品が2006年に国宝として指定された。これらの資料は沖縄戦で多くの文化遺産を失った沖縄にとって、近世琉球期の政治・経済・文化、あらゆる面の解明に役立つ、重要な資料群である。

早急に修理・補修を行い、広く展示・公開しなければならないが、文書点数が多いため、損傷状態の診断を行い、より劣悪な状態のものから優先的に修復する方針で、15年計画で実施する。

事業概要：前年に引き続き、修理作業に着手しているが、平成30年に東京尚家より新たな文書241点が寄贈され、そのうち41点が令和元年に新たに国宝に追加された。追加指定文書も虫損等状態が悪いので、事業計画の延長を行い、公開・活用に支障をきたす史料を優先して、繕い等の作業を中心に修理を行った。

実施体制：文化庁の保存修復方針、国宝修理装演師連盟に委託し、九州国立博物館内の修復工房で修復し、修復後は九州国立博物館で一般公開を行った。

② 琉球芸術調査写真<鎌倉芳太郎撮影/>美術工芸品保存修理事業

事業総額：6,599千円（国5,278千円、県1,321千円）

事業種別：国庫補助事業

事業主体：沖縄県

修復期間：令和2年4月14日～令和3年3月25日

修復目的：重要文化財「琉球芸術調査写真<鎌倉芳太郎撮影/>」のうち「一つ書一、ガラス原板」の資料は、沖縄の戦前の遺跡、建築、彫刻、絵画、工芸品などを撮影した1,268点の写真原版のことである。

今回、修理を行うガラス原板の被写体は、琉球王家ゆかりの文化財、首里、那覇の名家所蔵の絵画や工芸品、首里城や寺院といった建築物など、そのほとんどが戦争で消失したため、現在では本資料でのみ見ることができるものも少なくなく、沖縄の文化、民俗、建築、歴史、祭祀等を知る貴重な資料である。

当該ガラス原板が撮影されてから3四半世紀以上が経ち、汚損や割れ、有害ガスやカビ等による劣化が進行していることから、公開・保存の観点からも緊急な修理を行う。

事業概要：本事業では、損傷の著しい資料を中心に修理をやカビ等のクリーニング等を行った。

実施体制：修理手法策定および保存方法検討等においては専門家による修理委員会を設置し、会の指針に従い作業を行う。記録調査、汚れ除去、テープ除去、保存用具作製等の保存修理を実施する。

作業には、国の選定保存技術保存団体（装演修理技術）の認定技術者が従事する。

③ 八重山蔵元絵師画稿類（宮良安宣旧蔵）保存修理

事業総額：3,795千円（国3,035千円、市760千円）

事業種別：国庫補助事業

事業主体：石垣市

修復期間：令和2年9月29日～令和3年3月5日

修復目的：本資料は19世紀の琉球国八重山蔵元の絵師が描いた画稿類の一括資料であり、当時の八重山の文化が幅広く描かれた稀有な資料群である。過去に裏打ち修理が施されているが劣化が見られるため、適切な保存修理を行い、将来的な保存及び公開活用を図ることを目的とする。

事業概要：本資料には全体的に経年による染み、汚れ、カビ、虫損による欠失部分も見受けられる。修理作業では本紙の台紙貼り裏打ち紙を除去し、欠失部分を繕い、マウンティング装を施しての長期保存を図る。

実施体制：文化庁の保存修理方針及び文化財調査官（歴史資料部門）の監督・指導の下、修理業者、石川堂に修理業務を委託し、修復及び調査・記録・報告書の作成を行った。

(3) 銃砲刀剣類の登録

① 沖縄県銃砲刀剣類登録審査委員

* 沖縄県教育委員会委嘱(令和2年11月9日から令和4年11月9日)

大嶺 信義(刀剣研究家)、上原 正人(刀剣研究家)、兼濱 昇(刀工)

② 登録審査会

【登録審査会(新規登録及び現物確認審査)】

日 時: 令和3年3月23日(火) 14:00~16:45

場 所: 沖縄県立埋蔵文化財センター 会議室

審査件数: 8件(内訳: 刀2、わきざし3、短刀2、やり1)

登録証交付件数(新規登録): 4件、登録証再交付件数: 1件

③ 新規登録申請件数及び登録件数

区 分	種 別	申請件数	登録件数	備 考
刀 剣	た ち	0	0	
	刀	2	2	
	わきざし	3	3	
	短 刀	2	2	
	や り	1	1	
	なぎなた	0	0	
古式銃砲	火 縄 銃	0	0	
	その他の古式	0	0	
合 計		5	5	

④ 証紙出納実績

	審査件数	登録審査手数料	出納実績	備 考
審査手数料(新規登録)	8	6,300円/件	50,400円	
審査手数料(再交付)	0	3,500円/件	0円	
制作承認手数料	0	800円/件	0円	
合 計			50,400円	

⑤ 登録を受けた銃砲刀剣類の譲り受け・貸付け・登録証再交付などの届出件数

種 別	銃砲類	刀剣類	計
譲り受け	1	7	8
相 続	0	1	1
貸 付 け	0	0	0
保管の委託	0	0	0
登録証再交付	0	0	0
合 計	1	8	9

2. 無形文化財

(1) 芸 能 (伝承者養成事業)

①重要無形文化財「琉球舞踊」伝承者養成事業

事業総額：9,066千円（国8,825千円、県105千円、保存会136千円）

実施内容：国補助による琉球舞踊保存会直営事業（会長：宮城能鳳）

事業内容：伝承者養成研修を実施し、研修成果の発表会を行った。

事業期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

研 修 会：期日、内容等は下記のとおり。

研修趣旨：琉球舞踊の古典舞踊と雑踊について、それぞれの師匠の技を再現し、確認することで、琉球舞踊に伝えられる技について演目ごとに理解を深める。

保持者を中心に現在の実演家たちが師事した師匠の技を再現し、流派を越えて学習することを旨とする。

内 容：古典女踊「諸屯」と二歳踊「下り口説」について、各系統ごとに先達のわざを再現し、技術研修の成果を発表する。発表会を2日間開催した。

琉球舞踊の古典七踊の研修

ア システムの整理（琉球王国時代の御冠船踊りの芸統をひく7人の先達を基に整理）

現在の琉球舞踊保持者を中心に整理すると下記のとおり。 ※ 下線部は物故者

玉城盛重

- ①玉城盛義：玉城節子、玉城秀子、谷田嘉子、金城美枝子、又吉静枝
- ②島袋光裕：島袋光晴、佐藤太圭子
- ③親泊興照：二代目親泊興照
- ④宮城能造：宮城能鳳
- ⑤真境名佳子：宮城幸子、喜納幸子
- ⑥真境名由康：真境名直子（2013年逝去のため、真境名結子と協議）

嵩原安詩

- ⑦比嘉清子：大城政子
- ⑧田島清郷：志田房子

伝承者を中心に整理すると下記のとおり。

新垣松含

⑨比嘉澄子 比嘉早苗

渡嘉敷守良

⑩児玉清子 二代目児玉清子・由利子 金城光子 二代目渡嘉敷守良

読谷山親雲上

⑪金武良章 安座間澄子 安座間明美

川平親雲上

⑫阿波連本啓 阿波連蘭子

屋我良勝

⑬山田貞子 山内小夜 山内喜美枝

※宮城能造：二代目宮城能造

田代タカ子：宮城美能留：宮城早苗・園美

玉城盛義：宇根伸三郎

イ 研修方法

古典七踊りについては、現在の琉球舞踊保持者の技の源流である玉城盛重と嵩原安詩について、8（上記の①～⑧）グループに分ける。琉球舞踊保持者に担い手がいない読谷山親雲上、新垣松含、屋我良勝、川平親雲上、渡嘉敷守良の5人の師匠の技について5（⑨～⑬）に分けて研修を実施する。

実技研修に重きをおき、各分野より選ばれた選抜研修生（約80名）と、一般研修生（約400名）にわけける。

選抜研修生には10月の実技研修、および1月の成果発表会への出演を課す。実技研修は稽古着だが、成果発表会は衣装着用・拵えあり。

その他の一般研修は、11月の技能発表会にて保持者の前で課題演目の演舞を行う（稽古着・拵えなし）。

ウ 課題演目

令和2年度は、古典舞踊「諸屯」、二歳踊「下り口説」

エ 研修回数

令和2年度は以下の6回の研修を行う。

a 開講式および選抜研修（10月24日・25日）※選抜者対象

- b 実技発表会（11月22日・23日） ※全伝承者対象（選抜者をのぞく）
- c 成果発表会（1月23日・24日） ※出演は選抜者
選抜者は選抜研修（9月22・23日）を行い、その成果を踏まえて成果発表公演（1月23・24日）を実施する。
※衣装、化粧、道具等についても師からの教を再現する。

オ 研修報告

- a 開講式および選抜研修（令和2年10月24・25日 会場：ているる（那覇市））
全体を16グループにわけ、グループごとによる演舞を行う。選抜研修に選ばれると。最低1ヶ月に1回、各自にて稽古を行う（稽古の様子は稽古表を提出）。そののち、選抜研修にて全保持者の前で演舞を披露し、指導を受ける。衣装は舞踊・地謡ともに稽古着で、拵えは行わない。
出演者は舞台上で互いに距離を取り、演舞・演奏時も全員マスク着用とした。また、保持者の出席も、入れ替えと時間制限を行った。
- c 技能発表会（令和2年11月22・23日 会場：1日目ているる（那覇市）、2日目さわふじホール（西原町））
令和2年度の選抜者以外（約400人）を対象とした研修。全体を20グループにわけ、グループごとによる演舞を行う。各自にて稽古ののち、この技能発表会にて全保持者の前で演舞を披露し、指導を受ける。衣裳は舞踊・地謡ともに稽古着で、拵えは行わない。
- d 成果発表会（令和3年1月23・24日 会場：国立劇場おきな大劇場（浦添市））
10月の選抜研修をへて、集大成となる成果発表会を行う。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出演者は舞台上でも全員マスク着用。舞踊は衣装のみ着用とし、拵えは行わないこととした。また、無観客開催とし、有識者による講座も中止した。保持者の出席も、入れ替えと時間制限を行った。

－出演者名簿（1日目：①～⑧グループ／2日目：⑨～⑮グループ－※⑨は研修発表会不参加
○印が地謡リーダー ※太鼓は「下り口説」のみ出演

- ①舞踊：（島袋本流紫の会）島袋秀乃 比嘉陸江
地謡：（歌三線）（野村流伝統音楽協会）○金城幸浩・宮平光英・國吉啓介
（箏）野里葉子（笛）宮城英夫（胡弓）又吉恭平（太鼓）宮里和希
- ②舞踊：（親泊本流親扇会）親泊ナミ
地謡：（歌三線）（野村流伝統音楽協会）○金城幸浩・宮平光英・國吉啓介
（箏）野里葉子（笛）宮城英夫（胡弓）又吉恭平（太鼓）宮里和希
- ③舞踊：（宮城本流鳳乃會）根路銘広美
地謡：（歌三線）（野村流伝統音楽協会）○仲宗根盛次・山城充幸・内間清作
（箏）稲福貴子（笛）宮城英夫（胡弓）又吉恭平（太鼓）宮里和希
- ④舞踊：（玉城流いずみ会）又吉聖子
地謡：（歌三線）（野村流伝統音楽協会）○仲宗根盛次・山城充幸・内間清作
（箏）稲福貴子（笛）宮城英夫（胡弓）又吉恭平（太鼓）宮里和希
- ⑤舞踊：（玉城流扇寿会）安次嶺律子・上門加代子・大嶺園子
地謡：（歌三線）（安富祖流絃聲会）○糸数一雄・渡名喜康広・花城英樹
（箏）神谷和枝（笛）小浜博文（胡弓）運天伊作（太鼓）久志大樹
- ⑥舞踊：（玉城流玉扇会）大田礼子・當山真澄（玉城流乙姫要乃会）富里敬子
地謡：（歌三線）（安富祖流絃聲会）○糸数一雄・渡名喜康広・花城英樹
（箏）神谷和枝（笛）小浜博文（胡弓）運天伊作（太鼓）久志大樹
- ⑦舞踊：（玉城流翔節会）前川美智子・玉城律子
地謡：（歌三線）（安富祖流絃聲会）○上地正隆・島袋朝夫・玉城和樹・比嘉寿朗
（箏）大道タケ子（笛）小浜博文（胡弓）運天伊作（太鼓）久志大樹
- ⑧舞踊：（太圭流華の会）孤島丘奈（無憂華の会）石川詩子
地謡：（歌三線）（安富祖流絃聲会）○上地正隆・島袋朝夫・玉城和樹・比嘉寿朗
（箏）大道タケ子（笛）小浜博文（胡弓）運天伊作（太鼓）久志大樹
- ⑩舞踊：（重踊流）津波ありさ
地謡：（歌三線）（野村流保存会）○池原憲彦・喜瀬学・宇栄原宗勝・長嶺有哲
（箏）宮城光子（笛）照屋正（胡弓）比嘉清
- ⑪舞踊：（真踊流）嶺井清美
地謡：（歌三線）（野村流保存会）○山城暁・上原伸浩・田港朝弘・喜納昌盛
（箏）上間千枝子（笛）照屋正（胡弓）比嘉清
- ⑫舞踊：（島袋流千尋会）島袋光尋（八擘流餘音の会）友寄春美（藤の会）呉屋かなめ

- 地謡：（歌三線）（野村流保存会）○山城暁・上原伸浩・田港朝弘・喜納昌盛
（箏）上間千枝子 （笛）照屋正 （胡弓）比嘉清
- ⑬舞踊：（宮城流）宮城茂雄
地謡：（歌三線）（野村流音楽協会）○内間悦子・長嶺ルーシー・儀保明美・伊良波ゆかり
（箏）比嘉淳江 （笛）真地利尚 （胡弓）伊禮薫 （太鼓）金城睦昭
- ⑭舞踊：（玉城流喜納の会）伊波正江 （玉城流煌扇会）又吉啓子
（玉城流寿宜の会）森久美 （玉城流琉扇会）平田智之
地謡：（歌三線）（野村流音楽協会）○内間悦子・長嶺ルーシー・儀保明美・伊良波ゆかり
（箏）比嘉淳江 （笛）真地利尚 （胡弓）伊禮薫 （太鼓）金城睦昭
- ⑮舞踊：（安座間本流）安座間明美 （貞扇本流貞扇会）山内小夜
地謡：（歌三線）（野村流音楽協会）○糸数昌治・仲田知広・内間安希
（箏）喜久村克子 （笛）真地利尚 （胡弓）伊禮薫 （太鼓）金城睦昭
- ⑯舞踊：（宗家眞境名本流眞薫会）比嘉さつき （眞境名本流）眞境名律弘
地謡：（歌三線）（野村流音楽協会）○糸数昌治・仲田知広・内間安希
（箏）喜久村克子 （笛）真地利尚 （胡弓）伊禮薫 （太鼓）金城睦昭

②選定保存技術「組踊道具・衣裳製作修理」伝承者養成事業

事業総額：7,228千円（国7,000千円、県100千円、保存会128千円）

実施方法：国・県補助による組踊道具・衣裳製作修理保存会直営事業

事業主体：組踊道具・衣裳製作修理技術保存会

事業期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

場 所：各技術者の工房

事業内容：道具・衣裳製作修理は、沖縄の伝統芸能である「組踊」で使用される各種の道具と、各役柄に応じた伝統的な衣裳を製作し、修理する技術であり、国の重要無形文化財「組踊」の保存に欠くことはできない。

- 1 道具：組踊道具の製作をした。技術者4名で、伝承者7名を指導した。
合計570回の研修を行った。

(1) 講 師：金城裕幸 新垣孝 平田智之 上原じゅん子

(2) 伝承者：宮城優子 金城小百合 城間貞光
江洲のぶ子 佐渡山也子 比嘉建秀 平田恵乃

- 2 衣裳：組踊衣裳の製作をした。技術者1名で、伝承者1名を指導した。
合計38回の研修を行った。

(1) 講 師：嘉手納タケ子

(2) 伝承者：満名苗子

- 3 技能・技術の錬磨：作品・素材・技術（舞台公演を含む）を見学し、それぞれの知識を高め、作品・技術に反映させた。

③重要無形文化財「組踊」伝承者養成事業

事業総額：12,223千円（国12,000千円、県75千円、保存会148千円）

実施方法：国補助による一般社団法人伝統組踊保存会直営事業

事業内容：伝承者養成研修を実施し、研修成果の発表会を行った。

事業期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

研 修 会：期日、内容等は下記のとおり。

研修の目的：伝承者に実技研修と教養講座（座学）を実施し技芸のさらなる向上を図る。

保持者は、伝承者の技量向上に資するように指導に努める。

基本方針：1 実技指導は、当会会員である保持者が行う。座学講座については、外部講師の招聘も考慮する。

2 立方、地謡に色々な役柄を与え、将来の指導者としての資質・能力を養うように指導する。

3 補助事業における伝承者は、20～30代の若手と中堅層をもって編成する。

今年度は、伝承者55名（立方22名、地謡33名）を対象に実施する。

4 指導計画を策定し、日々の研修・稽古を重視して技能向上を最重点に置く。

5 座学講座、実技研修の成果の確認は成果発表会を実施して行う。

研修内容：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染症対策を講じた内容に計画変更した。

1 実技研修

(1) 実技研修演目は、朝薫の五番（「護佐丸敵討」「執心鐘入」「女物狂」「銘苺子」「孝行の巻」）と「手水の縁」「萬歳敵討」「花売の縁」「雪払い（眞境

- 名本)」「賢母三遷之巻」。
- (2) 前期、後期各 15 回の研修内容について、保持者による実技指導DVD (3 枚) を作成。伝承者へ配布し、視聴レポートを提出させた。
 (前期「執心鐘入」、後期「護佐丸敵討」各DVD 3 枚)
 講習DVD 1 : (野村流) 演目全般の講話、立方のセリフや所作の心得、地謡の演奏上の心得
 講習DVD 2 : (安富祖流) 演目全般の講話、立方のセリフや所作の心得、地謡の演奏上の心得
 講習DVD 3 : 立方の音楽との掛合い心得、器楽の演奏上の心得
- 2 座学：講師による座学講座のDVDを全5回(5枚)作成し、伝承者へ配布・視聴レポートを提出。
- 3 成果発表会：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

④記録作成等の措置を講ずべき無形文化財「琉球古典箏曲」記録保存調査事業

事業総額：1,496 千円 (国 1,487 千円、県 4 千円、保存会 5 千円)

実施方法：国・県補助による琉球古典箏曲記録保存調査会直営事業

事業主体：琉球古典箏曲記録保存調査会

事業期間：令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 30 日

調査員：金城 厚 (沖縄県立芸術大学教授)、比嘉悦子 (岐阜女子大学教授)
 大城 學 (文化審議会専門委員)、野川美穂子 (東京藝術大学非常勤講師)
 井口はる菜 (関西外国語大学講師、

遠藤美奈 (沖縄県立芸術大学准教授 補助員兼務) …… 6 名

調査補助員：又吉恭平 (団体職員)、町田倫人 (演奏家)、林杏佳 (沖縄県立芸術大学院生)

遠藤美奈 (沖縄県立芸術大学准教授 調査員兼務) …… 4 名

全体計画：平成 30 年度：事前調査・研究

令和元年度：本格調査・研究・記録保存録音録画

令和 2 年度：本格調査・研究・記録保存録音録画

令和 3 年度：調査まとめ、報告書作成

事業概要：(1) 琉球古典箏曲の歴史について、史料研究によりこれを解明し、琉球古典箏曲の成立と展開、および日本音楽史における琉球古典箏曲の位置、近世邦楽全般との関係について解明する。

(2) 琉球古典箏曲の現状について、演奏の録音によりこれを記録し、技芸の保存をはかる。

(3) 琉球古典箏曲の諸技法について、現在の伝承者への聞き取り調査と録音によりこれを記録し、技芸の保存をはかる。

事業内容：4 回の研究会と 2 回の実地調査を行う。調査は 4 年を計画しており、本年度はその第 3 年度として、具体的な詳細について調査を行う。調査員は 6 名とし、うち 1 名は千葉県在住者、1 名は滋賀県在住者、4 名は沖縄県在住者とする。調査補助員は 4 名とし、いずれも那覇市近郊在住者である。

調査会会議：(第 1 回) 日 時：6 月 21 日 (土) 10 時～13 時、

場 所：Zoom を用いたリモート会議方式

参加者：調査員 金城、比嘉、大城、野川、井口、遠藤

内 容：(報告) 野川美穂子：《七段の調》と《七段管攪》の比較

(第 2 回) 日 時：9 月 13 日 (日) 10 時～13 時

場 所：Zoom を用いたリモート会議方式

参加者：調査員 金城、比嘉、大城、野川、井口、遠藤

内 容：(報告 1) 野川美穂子：《七段の調》と《七段管攪》の比較その 2
 (報告 2) 井口はる菜：「大和歌集」における類歌について

(第 3 回) 日 時：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(第 4 回) 日 時：3 月 28 日 (日) 10 時～13 時

場 所：沖縄県立芸術大学 首里当蔵キャンパス

参加者：調査員 金城、比嘉、大城、井口、遠藤

内 容：(報告 1) 野川美穂子：《七段の調》と《七段管攪》の比較その 3

(報告 2) 比嘉悦子：鹿児島における諸史料の状況について

(報告 3) 金城厚：諸資料から見られる問題点について

(報告 4) 遠藤美奈：八重山地域における箏の実在状況について

⑤県指定無形文化財「琉球歌劇」伝承者養成事業

事業総額：1,135千円（県648千円、保存会487千円）
 実施方法：県補助による琉球歌劇保存会直営事業（会長：吉田妙子）
 事業内容：名作歌劇「泊阿嘉」、現代歌劇「地頭代小」の2演目について、技能保持者指導のもと、14名の伝承者が新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら研修を実施した。
 事業期間：令和2年10月1日（木）～令和2年12月16日（水）
 研修：令和2年10月1日（木）～令和2年12月16日（水）
 場所：国立劇場等
 研修会：立ち稽古15回
 指導者：八木政男、吉田妙子、平良進、久高将吉、仲嶺眞永、瀬名波孝子、嘉数好子、真栄田文子、宮里良子、中曽根律子、堀文子、高宮城実人、小嶺和佳子、徳原清文、上江洲由孝（地謡）
 研修者：新垣勝夫、伊藝武士、伊波瑠衣、上原嵩弘、奥平由衣、金城清徳、金城裕幸、志慶真元一、知念亜希、知念勝三、知花小百合、福島千枝、山里進、與那嶺奈津子、以上14名

⑥県指定無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」伝承者養成事業

事業総額：318千円（県100千円、保存会218千円）
 実施方法：県補助による沖縄伝統音楽野村流保存会直営事業（会長：勝連繁雄）
 事業内容：野村流の正しい継承と発展及び芸能文化の向上を図ることを目的とし、会員（保持者、伝承者）を対象に大昔節や昔節の歌三線を中心に研修会を実施した。
 事業期間：令和2年7月1日～令和3年1月31日

(1) 研修会

回	開催日時	開催場所	人数	研修内容
1	12/12（土） 13:30～15:00	西原町社会福祉センター	39人	茶屋節・すき節、本調子仲風節、本調子述懐節、作田節・早作田節
2	15:30～17:00		37人	
3	R3 1/16(土) 13:30～15:00		51人	
4	15:30～17:00		42人	

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため三密を避け、伝承者を4つのグループに分けて実施。

(2) 指導者：勝連繁雄、金城タケ子、金城幸浩、中村一雄、諸見川和男、山田義夫、儀間良和

⑦県指定無形文化財「沖縄伝統音楽安富祖流」伝承者養成事業

事業総額：280千円（県93千円、保存会187千円）
 実施方法：県補助による沖縄伝統音楽安富祖流保存会直営事業（会長：西江喜春）
 事業内容：年間事業計画により伝承者養成事業を毎月1回開催し、保持者が指導を行っているが、研修会は、新型コロナウイルス感染症警報発令等のため、11回開催予定が5回を中止した。また、文化的知識を深め資質の向上を図る目的に、研究家講師を招聘し、特別講演会を実施した。

事業期間：令和2年4月23日～令和3年3月31日

(1) 研究会・研修会

- ① 保持者研究会 毎月1回 第4日曜日 午前10時～正午
テーマ 伝統音楽安富祖流の研究
- ② 伝承者研修会 毎月1回 第4日曜日 午前10時～正午
テーマ 伝統音楽安富祖流の研究

(2) 特別講演会（保持者・伝承者研修）

- ① 日時：令和2年9月27日（日） 午前11時～正午
- ② 講師：井上秀雄氏（県立芸術大学 元教授）
- ③ 講話内容：「沖縄の歴史と県民性」
- ④ 場所：浦添市産業振興センター「結の街」

(3) 指導者：西江喜春、玉城正治、濱元盛爾、照喜名進

回	開催日	内容	開催場所	備考
1	5/24(日)	5月定例研修会:芸能コンクール課題曲	真玉橋公民館1F	中止
2	6/28(日)	6月定例研修会:芸能コンクール課題曲	真玉橋公民館1F	中止

3	7/26(日)	7月定例研修会: 芸能コンクール課題曲 真玉橋公民館1F 新人賞: 伊野波節 稲まづん節 優秀賞: ぢゃんな節(干瀬節) 作田節(子持節) 最高賞: 今風節(仲風節) 十七八節(述懐節)	
4	8/23(日)	8月定例研修会: 芸能コンクール課題曲 真玉橋公民館 1F	中止
5	9/27(日)	9月定例研修会: 浦添市産業振興センター「結の街」 研修曲: 御前風	
		特別講演会: 浦添市産業振興センター「結の街」 講師: 井上秀雄 氏 演題: 「沖縄の歴史と県民性」	
6	10/25(日)	10月定例研修会: 国立劇場おきなわ大稽古室 御前風(5節) 昔節 大昔節より: 諸鈍節 今風節 本調子述懐節 上中巻より: 昔嘉手久節 伊集の木節	
7	1/22(日)	11月定例研修会: 御前風(5節) 国立劇場おきなわ大稽古室 昔節 大昔節より: 首里節 昔蝶節 本伊平屋 上中巻より: 東細節 久米阿嘉節 比屋定節	
8	12/27(日)	12月定例研修会: 真玉橋公民館 1F 御前風(5節) 令和2年度 師範・教師課題曲 師範: 十七八節(本花風節) 教師: ぢゃんな節(子持節)	
9	R3 1/24(日)	1月定例研修会: 真玉橋公民館 1F 令和2年度 師範・教師課題曲 師範: 十七八節(本花風節) 教師: ぢゃんな節(子持節)	中止
10	2/28(日)	2月定例研修会: 真玉橋公民館 1F 令和2年度 師範・教師課題曲 師範: 十七八節(本花風節) 教師: ぢゃんな節(子持節)	中止
11	3/28(日)	3月定例研修会: 真玉橋公民館 1F 御前風(5節) 令和2年度 研修演目おさらい 昔節: 5節 大昔節: 4節	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で5回中止。

⑧県指定無形文化財「沖縄伝統音楽箏曲」伝承者養成事業

事業総額: 309千円 (県 100千円、保存会 209千円)

実施方法: 県補助による沖縄伝統音楽箏曲保存会直営事業 (会長: 宮城光子)

事業内容: 保持者の指導により研修会を実施した。

事業期間: 令和2年7月1日～令和3年3月31日 完了

(1) 研修会: 第1回 令和2年7月25日(土) 104名参加

第2回 令和2年10月10日(土) 67名参加

第3回 令和3年2月13日(土) 55名参加

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため3グループに分けて実施。

場 所: 国立劇場おきなわ 大稽古室

指 導 者: 宮城光子、野里葉子、赤嶺和子、比嘉淳江、玉城弥生、上地尚子

(2) 公演会: なし

⑨県指定無形文化財「沖縄伝統音楽湛水流」伝承者養成事業

事業総額: 51千円 (県 25千円、保存会 26千円)

実施方法: 県補助による沖縄伝統音楽湛水流保存会直営事業 (会長: 島袋英治)

事業内容: 保持者の指導により研修会を実施した。

事業期間: 令和2年4月7日～令和3年3月31日 完了

事業内容: 保持者による実技指導

(1) 湛水流伝統保存会系

日時: 3/27(土) 15:00～17:00 場所: 国立劇場おきなわ中稽古室

内容: 琉球古典音楽「作田節」「諸鈍節」「暁節」の実技指導

講師(保持者): 上里平三、渡久山春憲、宮城康明

- 受講生（伝承者）：9名
 (2) 琉球古典音楽湛水流保存会系
 日時：3/28（日）10:00～12:00 場所：沖縄市農民研修センター第3研修室
 内容：琉球古典音楽「作田節」「ヂャンナ節」「首里節」「諸鈍節」「暁節」
 「早作田節（揚・下）」「揚作田節（揚・下）」の実技指導
 講師（保持者）：島袋英治、宮里秀明、城間盛秋、渡慶次哲三、濱里長希、高江洲昌和、
 山内昌也
 受講生（伝承者）：10名

(2) 芸 能（組踊等普及啓発事業）

① 児童生徒の組踊等沖縄伝統芸能鑑賞会・・・県単独事業

事業総額：2,691千円（執行済額2,691千円）

趣 旨：児童生徒に郷土芸能への理解と関心を深めさせ、組踊等沖縄伝統芸能の県内への普及啓発を図るとともに、若手実演家の活動機会を増やすことによって、後継者の育成を図る。

実施方法：沖縄県教育委員会が、一般社団法人伝統組踊保存会に事業委託

事業内容：上演演目は、組踊（執心鐘入）あるいは沖縄芝居及び沖縄伝統芸能（琉球舞踊）

解 説：演目解説書を児童生徒全員に配布し、演目概要等の紹介

事前ワークショップ（WS）：希望する学校にて実施

実演団体：一般社団法人 伝統組踊保存会

鑑賞校、開催日時、出演者は次のとおり

ア 鑑賞校（鑑賞人数）：県立西原高等学校（3年生220人）

日 時：令和2年12月16日（水）13時45分開演

会 場：アイム・ユニバースてだこホール

解 説：山城 暁、西村綾乃

第1部：琉球舞踊

「老人老女」安次嶺浩和、前當正隆 「若衆こてい節」金城真次

「下り口説」山入端 實 「天川」新垣 悟

第2部：組踊「執心鐘入」

立方指導：嘉手苺林一（保持者）

地謡指導：照喜名 進（保持者）

解 説：山城 暁

配 役：若松（金城真次）、宿の女（新垣 悟）、座主（嘉手苺林一）、小僧1（安次嶺浩和）、
 小僧2（山入端 實）、小僧3（前當正雄）、後見（喜納彩華）

地 謡：歌・三線（照喜名 進、照喜名朝國、上原睦三）、箏（比嘉玲子）、
 笛（真地利尚）、胡弓（祖堅信義）、太鼓（福原 敬）

【事前WS】日 時：令和2年12月2日（水）14:50～15:40 解説書を事前配布

場 所：西原高校体育館 受講人数：3年生220人

三 線：大城貴幸 立 方：川満香多 進 行：西村綾乃

イ 鑑賞校（鑑賞人数）：沖縄市立越来中学校（3年生210人）

日 時：令和2年12月15日（火）10時45分開演

会 場：越来中体育館

解 説：伊良波さゆき

第1部：琉球舞踊

「老人老女」石川直也・金城真次 「かせかけ」奥平由依

「若衆ぜい」伊藝武士 「前の浜」田口博章

第2部：沖縄芝居「割符」

立方指導：高宮城実人

配 役：神（金城真次） アヤー（石川直也） 若按司（田口博章）

高志保（高宮城実人） 根差部（伊藝武士） うとうみ（知念亜希）

真鶴（伊良波さゆき） 真嘉戸（奥平由依）

地 謡：歌・三線（池原憲彦、稲嶺盛律）、箏（今倉理子）、
 笛（上原政市）、太鼓（宮里和希）

【事前WS】12/8（火）を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

②組踊等教育普及事業・・・沖縄県特別推進交付金事業

趣 旨：日常生活において、組踊等沖縄の無形文化財(芸能)を鑑賞する機会の少ない児童・生徒に対し、これを公演し観賞させることによって、郷土の無形文化財(芸能)への理解と関心を深めさせ、これを保存継承する社会的基盤の形成を図る。

ア「組踊等教育普及事業」組踊ワークショップ

事業総額：7,948千円(執行済額7,948千円 うち交付金充当額6,358千円)

目 的：(1)組踊をはじめとする沖縄伝統芸能を学校教育に取り入れることによって、児童生徒に郷土芸能への理解と関心を深めさせ、「心の教育」に寄与する。
(2)組踊等沖縄の無形文化財(芸能)を児童生徒に鑑賞させることによって、郷土の無形文化財(芸能)への理解と関心を深めさせ、これを保存継承する社会的基盤の形成を図る。

実施方法：沖縄県教育委員会が、丸正印刷株式会社に事業委託。

実演団体：女流組踊研究会「めばな」、ステージサポート沖縄

代表者：金城佳子

構成員：一公演当たり10名～13名

事業内容：県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校を対象に、組踊の三要素である唱え・琉球古典音楽・琉球舞踊をワークショップにて体験する。
新型コロナウイルスによる緊急事態宣言等で、10回の公演が減、中止となるが、14校15公演分の開催校、開催日時、出演者は次のとおり

- (ア) 開催校(参加人数) 県立読谷高等学校(高3:19人)
日 時：令和2年10月22日(木)14:00～15:30
場 所：音楽室
立 方：山城亜矢乃、金城佳子、西村綾織、玉城知世
地 謡：大城建大郎(太鼓・胡弓)、和田信一(歌三線・笛)
比嘉千咲(箏)
- (イ) 開催校(参加人数) 浦添市立港川小学校(小5:178人)
日 時：令和2年10月28日(水)13:30～15:00
場 所：学校体育館
立 方：玉城知世、與那嶺奈津子、西村綾織、喜納彩華
地 謡：大城貴幸(歌三線・箏)、平良大(歌三線・笛)
伊藝武士(太鼓・胡弓)
- (ウ) 開催校(参加人数) 県立コザ高等学校(高2:40人)
日 時：令和2年11月4日(月)14:00～15:40
場 所：視聴覚室
立 方：金城佳子、廣山えりか、喜納彩華、與那嶺奈津子
地 謡：喜納吏一(歌三線)、大城建大郎(笛・胡弓・太鼓)
比嘉千咲(箏)
- (エ) 開催校(参加人数) 私立興南高等学校①(高1:190人)
日 時：令和2年11月12日(木)11:00～12:50
場 所：高校第1体育館
立 方：喜納彩華、廣山えりか、伊佐幸子、金城佳子
地 謡：澤岬安優(歌三線)、大城建大郎(笛・箏・太鼓)
前田博美(胡弓)
- (オ) 開催校(参加人数) 私立興南高等学校②(高1:180人)
日 時：令和2年9月27日(金)13:40～15:30
場 所：高校第1体育館
立 方：喜納彩華、廣山えりか、伊佐幸子、金城佳子
地 謡：澤岬安優(歌三線)、大城建大郎(笛・箏・太鼓)
前田博美(胡弓)
- (カ) 開催校(参加人数) 宜野湾市立宜野湾小学校(小4:143人)
日 時：令和2年11月13日(金)9:30～11:15
場 所：学校体育館
立 方：喜納彩華、伊佐幸子、金城佳子、島尻紀希
地 謡：大城貴幸(歌三線・箏)、平良大(歌三線・笛)、
伊藝武士(太鼓・胡弓)
- (キ) 開催校(参加人数) 石垣市立伊原間中学校(全学年:32人)

- 日 時：令和2年11月19日（火）14:10～16:00
 場 所：学校体育館
 立 方：金城佳子 伊佐幸子 西村綾織 廣山えりか
 地 謡：大城建大郎（歌三線・箏・笛） 前田博美（胡弓） 宮里和希（太鼓）
- (ク) 開催校 (参加人数) 宜野座村立宜野座中学校 (中1 : 85人)
 日 時：令和2年11月27日（金）9:00～10:40
 場 所：学校体育館
 立 方：金城佳子、玉城知世、喜納彩華、與那嶺奈津子
 地 謡：和田信一（歌三線・笛）、大城建大郎（太鼓・箏）、
 前田博美（胡弓）
- (ケ) 開催校 (参加人数) 県立泊高等学校〔定時制〕 (全学年 : 60人)
 日 時：令和2年12月16日（水）18:20～19:50
 場 所：学校体育館
 立 方：金城佳子、伊佐幸子、廣山えりか 喜納彩華
 地 謡：和田信一（歌三線・笛）、大城建大郎（太鼓・箏）、前田博美（胡弓）
- (コ) 開催校 (参加人数) 糸満市立光洋小学校 (小6 : 92人)
 日 時：令和2年12月17日（木）14:00～15:40
 場 所：学校体育館
 立 方：喜納彩華、廣山えりか、金城佳子、伊佐幸子
 地 謡：大城建大郎（歌三線・箏）、平良大（歌三線・笛）、伊藝武士（太鼓・胡弓）
- (カ) 開催校 (参加人数) 那覇市立銘苅小学校 (小5 : 100人)
 日 時：令和2年12月21日（月）10:35～12:15
 場 所：学校体育館
 立 方：西村綾織、喜納彩華、與那嶺奈津子、伊佐幸子
 地 謡：大城貴幸（歌三線・箏）、平良大（歌三線・笛）、伊藝武士（太鼓・胡弓）
- (キ) 開催校 (参加人数) 南城市立船越小学校 (小6 : 57人)
 日 時：令和2年12月22日（火）9:15～11:05
 場 所：学校体育館
 立 方：喜納彩華、伊佐幸子、金城佳子、島尻紀希
 地 謡：大城貴幸（歌三線・箏）、平良大（歌三線・笛）、伊藝武士（太鼓・胡弓）
- (ク) 開催校 (参加人数) 宮古島市立狩俣小学校 (全学年 : 22人)
 日 時：令和3年1月19日（火）9:35～11:20
 場 所：学校体育館
 立 方：喜納彩華、伊佐幸子、金城佳子、川満香多
 地 謡：大城貴幸（歌三線・箏）、平良大（歌三線・笛）、
 瀬名波令奈（太鼓・胡弓）
- (ケ) 開催校 (参加人数) 那覇市立金城中学校 (中1 : 180人)
 日 時：令和3年1月22日（金）14:00～15:40
 場 所：学校体育館
 立 方：金城佳子、西村綾織、玉城知世、喜納彩華
 地 謡：和田信一（歌三線・笛）、大城建大郎（太鼓・箏）、前田博美（胡弓）
- (コ) 開催校 (参加人数) 県立宮古工業高等学校 (高1、2 : 100人)
 日 時：令和3年3月10日（水）13:55～15:45
 場 所：学校体育館
 立 方：伊佐幸子、金城佳子、喜納彩華、與那嶺奈津子
 地 謡：和田信一（歌三線）、比嘉いつみ（太鼓・笛）、前田博美（箏・胡弓）



(3) 工芸技術

①重要無形文化財の伝承者養成事業

ア) 重要無形文化財「喜如嘉の芭蕉布」伝承者養成事業

事業総額：7,588千円（国 7,000千円、県 294千円、村 293千円、保存会 1千円）

実施方法：国・県・大宜味村補助による保存会直営事業

事業主体：喜如嘉の芭蕉布保存会（会長：平良敏子）

事業内容：

(1) 伝承者養成事業

①技能保持者3人、修了生3名で、平成30年度までの受講生9名を対象に個々人の熟練度に応じた技術指導を実施した。本年度行った技術は以下の通り。

1) 芯止め・葉打ち、2) 苧倒し・苧引き・苧炊き、3) 拵結び、4) 染色、
5) 撚り掛け、6) 整経、7) 製織、8) 畑清掃

講 師：宮城糸美、山城雪枝、宮城涼子、辺土名加代子、大城絹恵、金城悟、
當眞廣子

伝 承 者：平良清美、神谷美香、吉田木綿、座間味ゆり香、金城直美、加藤泉、
孔智賢、平良雅志、金城武治

事業期間：令和2年6月15日～令和3年3月12日

場 所：大宜味村立芭蕉布会館

(2) 原材料・用具の整備事業

良質の糸芭蕉を確保するため、芭蕉畑除草の委託を行った。

イ) 重要無形文化財「宮古上布」伝承者養成事業

事業総額：8,535千円（国 8,000千円、県 267千円、市 251千円、保持団体 17千円）

実施方法：国・県・宮古島市補助による保持団体直営事業

事業主体：宮古上布保持団体（代表者：新里玲子）

事業内容：

(1) 伝承者養成事業

①本年度は、図案・手括り（講師1名、伝承者3名）、染色（講師1名、伝承者2名）、織り（講師1名、伝承者1名）、洗濯・砧打ち（講師1名・伝承者1名）の4部門において実施した。また、灰汁による藍建てについて特別講習を実施した。さらに、専門的な技術教本の制作を進めた。

講 師：下地達雄（図案・手括り）、平良清子（染色）、豊見山カツ子（織り）、
奥原義盛（洗濯・砧打ち）

伝 承 者：松尾由樹、本村千智、荷川取ひろみ（図案・手括り）、久貝偉久恵、民部麻子
（染め）、石嶺明美（織り）、新里英之（洗濯・砧打ち）

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月25日

場 所：指導者自宅工房及び研修生自宅

②灰汁による藍建て講習を実施した。

③専門的な技術教本の制作を進めた。

(2) 技術研究事業

会員の技術調査・研究を目的とし、3名の会員が琉球藍の藍建て、御絵図柄を基とした図案作成、宮古上布帯の制作を実施した。

(3) 原材料・用具の確保

砧台の修繕及び12ヨミ糸綜紬、糸車の購入をした。

(4) 関連技術事業

苧麻績み講座を開講し、緯糸講座（講師1名、受講者3名）にて苧麻績み技術を教授し、制作糸の購入をした。

ウ) 重要無形文化財「久米島紬」伝承者養成事業

事業総額：8,227千円（国 8,000千円、県 113千円、町 54千円、保持団体 60千円）

実施方法：国・県・久米島町補助による保持団体直営事業

事業主体：久米島紬保持団体（代表者：桃 原子）

事業内容：

(1) 伝承者養成事業

①養蚕、絹糸作り、糸つむぎ、真綿作り、図案作成、染色の伝承者養成講座（事業）を実施した。

②養蚕は、5名の講師で伝承者に桑の葉の取り方から上族まで毎日5～6回の桑の葉の与

え方や、上族の時期等の講習を行った。

③絹糸作り、糸つむぎ、真綿作りは、各5名の講師で伝承者にケンネル（座繰り機）等での糸作り、真綿からの糸ひき、撚糸機の撚りかけ方等の講習を行った。

④図案作成は、5名の講師で伝承者に講習を行い、染色は、9名の講師で泥染め技術の講習を行った。

⑤資料収集整理事業として、資料調査データー収集し、パソコン等で整理を行った。

⑥技術研究事業として、古い久米島紬の調査を行い、技術研究を行った。

⑦原材料・用具の確保事業として、養蚕に必要な桑畑の管理を行った。また、同事業として、伝承者の養成事業及び普及啓発経費事業において使用する用具確保を行い、養蚕並びに繭保存を安定した状況下のもとで取り扱い、その上で伝承生並びに実習生は保持者と共に作業を行い、原材料である蚕の養蚕及び糸作りについて学んだ。

講師：イ)養 蚕：①我那覇ケイ子、②桃原 積子、③宮平トシ子、④幸地綾子、⑤高坂エミ子、

ロ)真綿作り：①我那覇ケイ子、②桃原 積子、③宮平トシ子、④幸地綾子、⑤高坂エミ子

ハ)絹糸作り：①我那覇ケイ子、②桃原 積子、③宮平トシ子、④幸地綾子、⑤高坂エミ子

ニ)糸つむぎ：①我那覇ケイ子、②桃原 積子、③宮平トシ子④幸地綾子、⑤高坂エミ子

ホ)図案：①我那覇ケイ子、②桃原 積子、③宮平トシ子、④幸地綾子、⑤高坂エミ子

ヘ)染色：①我那覇ケイ子、②桃原 積子、③宮平トシ子、④幸地綾子、⑤高坂エミ子⑥山城宗太郎、⑦新垣勝秀、⑧宮平登美子、⑨宇江城ヤス子

伝承者：①平田とき子、②山城智子、③古堅ヨシエ、④神里智江、⑤儀間勝枝、⑥佐久田康子、⑦仲地洋子、⑧毛利玲子

事業期間：令和2年4月1日～令和3年3月30日

場所：久米島紬の里ユイマール館

(2) 原材料・用具の確保

養蚕に必要な桑畑の管理委託を行った。

(3) その他

①文化庁調査官及び沖縄県教育庁文化財課専門員の指導を実施した。

②選定保存技術の伝承者養成事業

ア) 選定保存技術「苧麻糸手績み」伝承者養成事業

事業総額：10,280千円（国10,000千円、県140千円、保存会140千円）

実施方法：国・県補助による保存会直営事業

事業主体：宮古苧麻糸手績み保存会（会長：漢那明美）

事業期間：2年4月1日～3年3月26日

場所：宮古島市、多良間村の各講師宅および公民館等

事業内容：

(1) 伝承者養成事業

・初級講習として、宮古上布の原料となる苧麻の収穫から、整経までの5工程を20教室（平良9、下地3、上野2、城辺2、伊良部2、多良間1）において講師各1名、研修生各3～7名で実施した。研修の内容は以下の通り。

1) 苧麻刈り取りおよび苧麻引き、2) 苧麻裂き、3) 苧麻績み、4) 撚りかけ、5) かし掛け

・中級講習として、初級講習修了生等を対象により高度で実践的な技術の指導を行った。

・自由に参加できるぶーんみ講座にて、講習修了者の継続や研修生候補発掘の場を設けた。

・糸車等の道具類の修繕および新調を行った。

(2) 研修発表事業

・研修生の研修成果発表会として苧麻糸展示会を開催した。

(3) 記録の作成及び刊行事業

・苧麻績みに適した苧麻品種の調整について、まとめを行った。記録集制作編集委員会実施。

(4) 普及啓発事業

・関連資料「令和2年度活動報告普及啓発事業教本・リーフレット多言語化」および教

本『おばあたちの手技（改訂版）』英語・中国語（簡体字）・韓国語版およびリーフレット『苧麻糸手績み』英語・中国語（簡体字）・韓国語版・通常版（日本語）制作・補助事業の各項目について話し合う事務調整会議を行った。

イ) 選定保存技術「手機製作」技術錬磨及び伝承者養成事業

事業総額：1,123千円（国1,105千円、保持者18千円）

実施方法：国・県補助による保持者直営事業

事業主体：大城義政（保持者）

事業内容：手機製作は、手織り用の木製の機（織機）を製作する技術であり、染織品の工芸技術を支える重要な用具製作技術である。長期間乾燥させた木材を使用し、各部材を製材・整形し、組み立てる。この一連の工程には、木材に関する深い知識・加工技術が必要であり、さらに織機の構造・機能、手機（織物）技術に対する理解と知識が要求される。本年度は、手機製作にかかる工程を伝承者1名に伝授した。

伝承者：大城伸悟

事業期間：令和2年6月30日～令和3年3月30日

場所：大城織機製作所

エ) 選定保存技術「建造物琉球漆塗・琉球赤瓦製作施工文化財保存技術」伝承者養成事業

事業総額：3,966千円（国3,866千円、保存会100千円）

実施方法：国補助による保存会直営事業

事業主体：一般財団法人 沖縄美ら島財団

事業期間：令和2年9月1日～3年3月31日

場所：那覇市、浦添市、与那原町、沖縄美ら島財団（那覇事務所）および沖縄県立浦添職業能力開発校、沖縄県赤瓦事業協同組合、八幡瓦工場

事業内容：伝承者養成事業は漆による外壁塗装と瓦製作及び瓦漆喰施工の2つに分けて行った

(1) 漆による外壁塗装

i 講義1：文化財修理について ―漆器の文化財保存修理―

ii 講義2：建造物塗装 基礎 ―日光の建造物塗装―

iii 実習1：（道具製作）

iv 実習2：（工程手板製作実習）

(2) 瓦製作

i 講義：沖縄の瓦の歴史 ―中国明代瓦窯と沖縄湧田窯の比較研究―

ii 実習1：（瓦製作基礎）

iii 実習2：（古瓦製造 タタラ起こし～ロクロ成形）

iv 実習3：（古瓦製造 乾燥工程＋雌瓦・雄瓦細部成形）

v 実習4：（古瓦製造 これまでの復習＋雌瓦・雄瓦細部成形）

vi 実習5：（古瓦製造 筒状瓦の分割と窯詰め～焼成）

vii 実習6：（古瓦製造 窯出し～まとめ）

(3) 瓦漆喰施工

i 実習：赤瓦葺施工実習

ii 講義：瓦の施工・道具 ―赤瓦の施工に関する基礎知識―

③ 沖縄県指定無形文化財の伝承者養成事業

ア) 県指定無形文化財「びん型」伝承者養成事業

事業総額：426千円（県320千円、保存会106千円）

実施方法：県補助による保存会直営事業

事業主体：沖縄伝統びん型保存会（代表：城間榮順）

事業内容：本年度は、古びん型から学ぶことをテーマに、型紙を使用して染めるびん型を伝統技法に基づきながら、創作柄の帯を染めた。

① 開講式（保持者とその伝承者が参加して、事業の趣旨を十分に理解する）

② 古典柄を参考に下絵を作成する。

③ 染地型紙・白地型紙を彫るか、もしくは糊袋を作る。

④ 彫った型紙を使用して型を置き、もしくは筒描きで模様を描き、色差しをした後、模様を糊で伏せ（ピンウシー）地染めを行う。

⑤ 閉講式（作品の講評等）

講師：城間榮順、知念積元

伝承者：赤嶺稔、碓真梨子、知念績人

事業期間：令和2年11月16日～令和3年3月26日

場 所：各保持者工房

イ) 県指定無形文化財「本場首里の織物」伝承者養成事業

事業総額：351千円（県 259千円、保存会 92千円）

実施方法：県補助による保存会直営事業

事業主体：沖縄伝統本場首里織物保存会（代表：祝嶺恭子）

事業内容：「花織」の全工程（製図から製織まで）の技術指導を実施した。各工程については次のとおりである。

- (1) 意匠設計 (2) 糸精練 (3) 経糸染色 (4) 経糸糊付け (5) 経糸繰返し
- (6) 整経 (7) 仮簇通し (8) 経巻き (9) 花綜統作り (10) 綜統通し
- (11) 花綜統通し (12) 簇通し (13) 織付け (14) 緯糸染色
- (15) 緯糸小管巻き (16) 製織 (17) 整理仕上げ

講 師：祝嶺恭子

伝 承 者：野里愛子、比嘉麻南

事業期間：令和2年9月1日～令和2年12月28日

場 所：各保持者工房

ウ) 県指定無形文化財「八重山上布」伝承者養成事業

事業総額：426千円（県 320千円、市 60千円、保存会 46千円）

実施方法：県・市補助による保存会直営事業

事業主体：八重山上布保存会（代表：新垣幸子）

事業内容：今年度は、3か所の工房で補助事業を実施した。中村澄子の工房では、捺染による着尺の指導を行った。講師の技を受講生の経験に応じて技術指導した。

新垣幸子の工房では、着尺製作の機乗せ手前と緯糸の管巻準備まで指導した。図案では経緯の黄色から緑色系と、藍のそれぞれの色の重なり的美しさを表現している。緯緋の多色なため、括り作業が2度、3度括りと、作業に時間を要した。その他、福木の皮取り、天日干し、年間を通し苧麻畑の手入れと年間3回の苧麻の刈り取り、紅花畑の手入れと栽培、八重山藍の刈り取り、色素の取り出し等の作業にも取り組んだ。

松竹喜生子の工房では、初となる着尺の製作に取り込んだ。苧麻の手續み糸の太い糸は細くしたり績み直ししたりするなど、糸の細さに手間取った。帯の製作と違い倍以上の長さに気の抜けない作業となった。海晒しも天気に恵まれて無事に終え、藍の収穫と苧麻糸の刈り取りも例年と変わりなく実施することができた。

講 師：中村澄子、新垣幸子、糸数江美子、平良蓉子、松竹喜生子

伝 承 者：中村雪江、崎原克友、松竹未来

事業期間：令和2年9月1日～令和3年3月31日

場 所：各保持者工房

3. 民俗文化財

(1) 民俗文化財

① 重無民 西表島の節祭 民俗文化財伝承・活用等事業

事業総額：1,534,874円（国767,000円、県229,000円、竹富町538,874円）

事業種別：国庫補助事業

事業主体：千立公民館

事業期間：令和2年4月1日から令和3年3月31日

事業目的：重要無形民俗文化財「西表島の節祭」のうち、経年劣化による色褪せや生地への傷みが多かった星立の節祭の主唄者であるトウチの伝統的な衣装（男女タナシ各2着）を新調し、星立の節祭の概要や衣装製作工程をまとめた記録集を作成した。

② 重無民 塩屋湾のウングミ 民俗文化財伝承・活用等事業

事業総額：9,848,350円（国4,924,000円、県1,477,000円、大宜味村3,052,000円、塩屋湾のウングミ保存・継承委員会395,350円）

事業種別：国庫補助事業

事業主体：塩屋湾のウングミ保存・継承委員会

事業期間：令和2年4月1日から令和3年3月31日

事業目的：重要無形民俗文化財「塩屋湾のウングミ」の祭場として使用される田港アサギと屋古アサギは、長年の使用により木材や鉄筋コンクリートの劣化が進んでいた。重要無形民俗文化財を保存・継承していけるよう、祭祀の安全管理を図るため建て替えを行った。

③ 第62回九州地区民俗芸能大会

事業総額：743,510円（県371,000円、団体372,510円）

事業種別：県単独補助事業

事業主体：当間伝統芸能保存会（南城市）

大会名称：第62回九州地区民俗芸能大会

開催期日：令和2年11月8日（日）

開催場所：中津文化会館（大分県中津市）

派遣芸能：当間の獅子舞は、1790年頃に始まったと伝えられている。その当時、当間区で疫病が流行し多数の死者が出たため、厄払いと五穀豊穡、区民の健康と子孫繁栄を祈願して、旧暦7月17日のヌーバレー（旧盆に五穀豊穡を祈るとともに悪霊払いをする行事）と8月15日の十五夜行事に行われる村芝居で獅子舞が演じられるようになったといわれる。

当間の獅子舞は、舞方の歌（かぎやで風の早弾きによる遊び歌）と三線に合わせて演舞する舞方（メーカタ）の棒術から始まる。続いてドラ鐘が打ち鳴らされ、獅子を操るワクヤーが獅子を引き連れて登場し、獅子は、ワクヤーのかげ声とドラ鐘、三線にあわせて勇壮に舞う。

当間の獅子舞の特徴は、獅子頭の作りと獅子の豊富な芸種や足運びの動作にある。獅子頭を持つ手は、ボクシングスタイルの構えで、下あごにある2本のつかみ棒を握って一気に突き上げて口を開閉させる。チチンザシ（突き刺す）、スバトウンジ（横っ飛び）、ウーマーイ（大回り）、マチ（巻く）、シランギ（しらみを払うしぐさ）、カクジスピチ（あごをひきずり後ろへ下がる）等の豊富な芸種は、約200余りあるといわれる沖縄の獅子舞の中でも特徴的なもの

であると言われており、獅子の所作が素晴らしいと評され、1886年には、最後の琉球国王尚泰へ派遣された冊封使歓待の席でも演じられたと文献にも記されている。平成2年に南城市無形民俗文化財に指定されており、地域の行事をはじめ、様々なイベントでも演じられ、青年会を中心に保存・継承に取り組んでいる。

出演演目：

	芸 能 名	出演団体
1	さらやま にんぎょうじょうり 皿山の人形浄瑠璃	皿山人形浄瑠璃保存会（長崎県）
2	さむらいおどり 士踊	士踊保存会（鹿児島県）
3	おんせんくめんぶりゅう 温泉区面浮立	嬉野町温泉区面浮立保存会（佐賀県）
4	なかはらがく 中原楽	中原楽保存会（熊本県）
5	ひたぎおんぼやし 日田祇園囃子	日田祇園囃子保存会（大分県）
6	こまつきとかぐら 小松里神楽	小松里神楽保存会（宮崎県）
7	かんのうがく 感応楽	豊前感応楽保存会（福岡県）
8	とうま ししまい 当間の獅子舞	当間伝統芸能保存会（沖縄県）
9	きたばるにんぎょうしばい 北原人形芝居	北原人形芝居保存会（大分県）

※ 九州各県から1団体、開催地熊本県は2団体

【第62回九州地区民俗芸能大会 本公演より】



4. 記念物

(1) 史跡・名勝・文化的景観

本県における国指定の史跡・名勝（特別名勝、国の登録記念物を含む）及び国選定の文化的景観、県指定の史跡・名勝の件数は合計129件（令和3年5月1日現在）である。令和3年3月26日には北谷町の「北谷城跡（ちゃたんぐすくあと）」が県内54番目となる国の史跡に指定され、令和3年3月26日に名護市の「津嘉山酒造所庭園」及び八重瀬町の「ハナンダー（自然橋）」が国の登録記念物（名勝地関係）に登録された。今後も貴重な文化財の適切な保護と保存、活用を図るために、指定文化財の件数を増やしていく必要がある。

史跡・名勝等の復元整備等については、現在、国・県の指定文化財を中心に進めている。令和2年度は国指定史跡の「中頭方西海道及び普天満参詣道」、「円覚寺跡」、「白保竿根田原洞穴遺跡」及び国指定名勝の「伊江御殿別邸」において史跡等保存活用計画策定事業をそれぞれ実施した。国史跡の「勝連城跡」、「今帰仁城跡附シイナ城跡」、「中城城跡」、「具志川城跡：久米島町」、「浦添城跡」、「知念城跡」、「内間御殿」、「伊礼原遺跡」、「北大東島燐鉱山遺跡」、「糸数城跡」、「フルスト原遺跡」、「先島諸島火番盛（小城盛）」、「円覚寺跡」、「今帰仁城跡附シイナ城跡（災害復旧）」、「中城城跡（災害復旧）」、「北大東島燐鉱山遺跡（災害復旧）」、「糸数城跡（災害復旧）」、「具志川城跡（災害復旧）：糸満市」、「宇江城城跡（災害復旧）」、「座喜味城跡（災害復旧）」及び国名勝「伊江殿内庭園」において歴史活き活き！史跡等総合整備活用整備事業を実施した。また、「北大東島の燐鉱山由来の文化的景観」の文化的景観保護推進事業を実施した。また、史跡等買上事業（直接買上）では、国史跡の「勝連城跡」、「大和井」、「山田城跡」、「佐敷城跡」にて実施し、国名勝「伊江御殿別邸庭園」、国史跡「伊礼原遺跡」については買上事業の先行取得償還を実施した。国史跡「北大東島燐鉱山遺跡」の歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業、国史跡「北大東島燐鉱山遺跡」及び国史跡「浦添城跡」の重要文化財等防災施設整備事業、「今泊フクギ屋敷林及び集落景観」の文化的景観保護推進事業については令和2年度に事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルスの感染予防のため事業実施を令和3年度に繰り越した。県指定史跡・名勝「首里金城町石畳道」において首里金城町石畳道保存修理事業を、県指定史跡「ミントングスク」において県指定文化財管理事業を実施した。

①国庫補助事業

ア) 史跡等保存活用計画策定事業

a) 事業名：史跡「中頭方西海道及び普天満参詣道」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：浦添市

事業経費：2,982,000円（国2,385,000円、県0円、市597,000円）

事業内容：○報告書を刊行した。

◇中頭方西海道及び普天満参詣道保存活用計画策定委員会

1) 令和3年1月15日（浦添市役所）

2) 令和3年3月10日（浦添美術館）

b) 事業名：史跡「円覚寺跡」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：沖縄県

事業経費：2,639,100円（国2,111,000円、県528,100円）

事業内容：○中間報告書を作成した。

◇円覚寺跡保存活用計画策定委員会

1) 令和3年3月19日（円覚寺跡）

2) 令和3年3月19日（株式会社国建 会議室）

c) 事業名：史跡「白保竿根田原洞穴遺跡」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：沖縄県

事業経費：2,566,992円（国2,053,000円、県513,992円）

事業内容：○中間報告書を作成した。

◇白保竿根田原洞穴遺跡保存活用計画策定委員会

- 1) 令和2年12月23、24日（石垣市八重山合同庁舎）
- 2) 令和3年3月（新型コロナウイルス感染拡大防止のため紙面開催）

- d) 事業名：名勝「伊江御殿別邸庭園」史跡等保存活用計画策定事業
事業主体：那覇市
事業経費：3,588,900円（国2,871,000円、県0円 市717,900円）
事業内容：○中間報告書を作成した。

◇伊江御殿別邸庭園保存活用計画策定委員会

- 1) 令和3年1月21日（石嶺町本字集会所）
- 2) 令和3年2月25日（石嶺町本字集会所）

イ) 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業

- a) 事業名：史跡「勝連城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業
事業主体：うるま市
事業経費：16,953,805円（国13,563,000円、県732,000円、市2,658,805円）
事業内容：○東の曲輪の遺構調査を実施した。

○西原御門付近の旧入城路の路線に沿った導入路整備及び法面整備の工事を実施した。

◇勝連城跡整備委員会

- 1) 令和2年7月10日（うるま市役所・史跡「勝連城跡」）
- 2) 令和3年3月4日（うるま市役所・史跡「勝連城跡」）
- 3) 令和3年3月18日（うるま市役所・史跡「勝連城跡」）

- b) 事業名：史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業
事業主体：今帰仁村
事業経費：1,319,000円（国1,055,000円、県0円、村264,000円）
事業内容：○集落遺跡地区等において、サイン設置（6基）工事を実施した。

○保存修理事業の成果公開のための整理作業を実施した。

◇今帰仁城跡附シイナ城跡整備委員会

- 1) 令和2年7月9日（今帰仁村歴史文化センター・史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」）
- 2) 令和3年3月17日（今帰仁村歴史文化センター・史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」）

- c) 事業名：史跡「中城城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業
事業主体：中城村
事業経費：20,008,038円（国16,006,000円、県864,000円、村3,138,038円）
事業内容：○一の郭内の北側城壁内面沿いで令和元年度に発見した階段遺構の続きを発掘調査した。
○令和25年度に実施したレーザー測量した一の郭城壁等60㎡分のデータを図化した。
○平成28、29年に解体した一の郭北側城壁の一部の積み直しを行った。

◇中城城跡整備委員会

- 1) 令和3年3月16日（中城城跡2階会議室）

- d) 事業名：史跡「具志川城跡：久米島町」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業
事業主体：久米島町
事業経費：11,517,031円（国9,213,000円、県497,000円、町1,807,031円）
事業内容：○三の郭において平成30年度に崩落した石積み直下の土質をボーリングで調査をした。
○三の郭において平成30年度及び令和2年度に崩落で緩んだ石積の解体及び石材の回収。

◇具志川城跡整備委員会

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため現地での委員会は実施せず、委員会資料を委員に配布して指導助言を受ける紙面開催とした。一部委員及び文化財調査官による現地指導を行った。

- e) 事業名：史跡「浦添城跡」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業
 事業主体：浦添市
 事業経費：8,445,774円（国6,756,000円、県363,000円、市1,326,774円）
 事業内容：○過年度の発掘調査で確認した城壁を図化するため、レーザー計測を行った。
 ○内郭西地区の発掘調査報告書を刊行した。
- f) 事業名：史跡「知念城跡」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業
 事業主体：南城市
 事業経費：11,019,504円（国8,000,000円、県432,000円、市2,587,504円）
 事業内容：○西側城壁の積み直し工事を行った。
 ○西側城壁の写真測量を行った。
- ◇知念城跡整備委員会
 1) 令和2年8月11日（南城市役所、知念城跡）
 2) 令和3年3月5日（南城市役所、知念城跡）
- g) 事業名：史跡「内間御殿」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業
 事業主体：西原町
 事業経費：6,257,832円（国5,006,000円、県269,000円、町982,832円）
 事業内容：○東江御殿神殿基壇（南側）縁石沿い及び覆堂基壇（西側）縁石沿いで発掘調査を行った。
 ○内間御殿整備基本計画（令和2年度改訂版）を刊行した。
- ◇内間御殿整備委員会
 1) 令和2年12月15日（西原町立図書館、内間御殿）
 2) 令和3年1月21日（西原町立図書館）
 3) 令和3年2月19日（西原町立図書館）
 4) 令和3年3月23日（西原町立図書館）
- h) 事業名：名勝「伊江殿内庭園」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業
 事業主体：那覇市
 事業経費：9,739,300円（国7,791,000円、県420,000円、市1,528,300円）
 事業内容：○主庭部にある竜頭及び固定漆喰の保存処置を行った。
 ○樹木6本を伐採し、根系の切断及び枯損処置を行った。
- ◇伊江殿内庭園整備検討会及び整備委員会
 1) 令和3年2月26日（首里公民館・名勝伊江殿内庭園）
 2) 令和3年3月22日（首里公民館・名勝伊江殿内庭園）
- i) 事業名：史跡「伊礼原遺跡」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業
 事業主体：北谷町
 事業経費：46,382,069円（国37,105,000円、県1,074,000円、町8,203,069円）
 事業内容：○砂丘区（縄文広場）において雨水排水設備工、園路広場整備、植栽、電気工を実施した。
- ◇伊礼原遺跡整備検討会及び整備委員会
 1) 令和2年9月16日（北谷町役場）
 2) 令和3年3月11日（北谷町役場・伊礼原遺跡）
- j) 事業名：史跡「糸数城跡」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業
 事業主体：南城市
 事業経費：15,447,525円（国12,358,000円、県590,000円、市2,499,525円）
 事業内容：○令和2年度にき損した南のアザナ南側城壁の解体、養生を行った。
 ○保存整備基本設計の基礎資料となる地形測量図を作成するため地形測量を行った。
 ○保存整備基本設計を作成した。

◇糸数城跡整備委員会

- 1) 令和2年8月18日 (南城市役所会議室・史跡「糸数城跡」)
- 2) 令和2年11月19日 (南城市役所会議室)
- 3) 令和3年2月9日 (南城市役所会議室)
- 4) 令和3年3月4日 (南城市役所会議室)

k) 事業名：史跡「フルスト原遺跡」歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：石垣市

事業経費：5,655,482円 (国4,524,000円、県243,000円、市888,482円)

事業内容：○第1号～4号、第10、15号石壁に表示板を設置し、指導からの入り口二箇所に誘導版を設置した。

○フルスト原遺跡史跡整備事業報告書を刊行した。

◇フルスト原遺跡整備委員会

- 1) 令和2年12月17日 (石垣市教育委員会会議室・史跡「フルスト原遺跡」)

l) 事業名：史跡「先島諸島火番盛/小城盛」歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：竹富町

事業経費：8,552,200円 (国6,841,000円、県368,000円、町1,343,200円)

事業内容：○平成30年度に崩落したコート盛の石積を修復し、レーザー測量を実施した。

m) 事業名：史跡「円覚寺跡」歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：沖縄県

事業経費：26,653,056円 (国21,322,000円、県5,331,056円)

事業内容：○三門前の石段の修復工事及び工事用道路の改修、樹木の伐採

○三門基壇の遺構上に土木シートを敷きその上を砕石で覆った。

◇円覚寺跡整備委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため委員会は実施せず、現地において整備指導を行った。

n) 事業名：史跡「今帰仁城跡附/ヶ城跡」歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業 (災害復旧)

事業主体：今帰仁村

事業経費：22,612,000円 (国19,220,000円、県0円、村3,392,000円)

事業内容：○平成30年に崩落した主郭東側城壁において整備委員会の指摘を受け、解体工事を行い、積み直し工法を検討するための発掘調査を行った。

o) 事業名：史跡「具志川城跡：糸満市」歴史生き活き史跡等総合活用整備事業 (災害復旧)

事業主体：糸満市

事業経費：9,417,361円 (国8,004,000円、県0円、市1,413,361円)

事業内容：○令和元年に崩落した石積みを復旧し、崩落防止のための防護ネットを設置した。

○崖下海岸部への出入り口に防護柵を設置した。

p) 事業名：史跡「宇江城城跡」歴史生き活き史跡等総合活用整備事業 (災害復旧)

事業主体：久米島町

事業経費：13,887,688円 (国11,804,000円、県0円、村2,083,688円)

事業内容：○令和元年、2年度に崩落した城壁と崩落面に防護ネットを設置して養生した。

○崩落面の現況の詳細を得るために三次元測量を行った。

◇宇江城城跡整備委員会

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため現地での委員会は実施せず、委員会資料を委員に配布して指導助言を受ける紙面開催とした。一部委員及び文化財調査官による現地指導を行った。

q) 事業名：史跡「座喜味城跡」歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業 (災害復旧)

事業主体：読谷村

事業経費：6,930,000円 (国5,890,000円、県0円、村1,040,000円)

事業内容：○令和元年に発生した土砂崩れ箇所の調査測量を行った。

ウ) 文化的景観保護推進事業

事業名：北大東島の燐鉱山由来の文化的景観保護推進事業

事業主体：北大東村

事業経費：7,072,000円（国5,657,000円、県0円、村1,415,000円）

事業内容：○令和2年度に崩落した重要構成要素の所長住宅跡石積の解体積み直しを行った。

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定していた住民ワークショップは実施せず、インタビュー及び書面回答で住民の意見を収集した。

◇北大東村文化的景観整備計画策定委員会

1) 令和2年10月5日（那覇市 八汐荘会議室）

2) 令和3年3月5日（那覇市 八汐荘会議室）

エ) 史跡等の土地買上げ事業

a) 事業名：史跡「勝連城跡」史跡等買上げ（直接買上げ）事業

事業主体：うるま市

事業経費：3,846,040円（国3,076,000円、県0円、市770,040円）

買上げ実績：376.0㎡ 1筆

b) 事業名：史跡「大和井」史跡等買上げ（直接買上げ）事業

事業主体：宮古島市

事業経費：4,508,234円（国3,606,000円、県0円、市902,234円）

買上げ実績：340.0㎡ 1筆

c) 事業名：史跡「山田城跡」史跡等買上げ（直接買上げ）事業

事業主体：恩納村

事業経費：35,397,380円（国28,317,000円、県531,000円、村6,549,380円）

買上げ実績：10,974.0㎡ 6筆

d) 事業名：史跡「佐敷城跡」史跡等買上げ（直接買上げ）事業

事業主体：南城市

事業経費：41,984,837円（国33,496,000円、県594,000円、市7,894,837円）

買上げ実績：3,509.0㎡ 4筆

e) 事業名：名勝「伊江御殿別邸庭園」史跡等買上げ（先行取得償還）事業

事業主体：那覇市

事業経費：97,670,000円（国78,136,000円、県1,758,000円、市17,776,000円）

買上げ実績：平成23年度より10年間にわたり起債等による借入金を国・県の補助を得て年次計画で償還していく。

f) 事業名：史跡「伊礼原遺跡」史跡等買上げ（先行取得償還）事業

事業主体：北谷町

事業経費：178,817,708円（国143,053,000円、県3,218,000円、町32,546,708円）

買上げ実績：平成24年度より10年間にわたり起債等による借入金を国・県の補助を得て年次計画で償還していく。

②県補助事業

ア) 史跡・名勝保存修理事業

事業名：県指定史跡・名勝「首里金城町石畳道」保存修理事業

事業主体：那覇市

事業経費：600,000円（県300,000円、市300,000円）

事業内容：○石畳道の所々に石の欠損や沈下が確認されており、通行に支障をきたしていたため補修を行った。

イ) 管理事業

事業名：県史跡「ミントングスク」管理事業

事業主体：南城市

事業経費：100,000円（県50,000円、市50,000円）

事業内容：○県史跡ミントングスクの適切な保存と活用を図るために、文化財指定地域の雑草木の除去及び清掃を史跡管理者に委託で実施した。

③史跡・名勝の現状変更等

- 1) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年4月27日付け2受文庁第4号の166）
国営沖縄記念公園事務所による仮設解説版、御庭通路沿いのプラスチックフェンス等の設置を文化庁が同意。
- 2) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年4月27日付け2受文庁第4号の165）
国営沖縄記念公園事務所によるお庭北側のボーリング調査および平板載荷試験を文化庁が同意。
- 3) 史跡「座喜味城跡」の現状変更（令和2年4月21日付け沖縄県教育委員会指令第16号）
読谷村によって樹木の伐採作業を沖縄県教育委員会が許可。
- 4) 史跡「中城城跡」の現状変更（令和2年5月22日付け2受文庁第4号の111）
中城村によって石積修復の工事を文化庁が許可。
- 5) 名勝「川平湾及び於茂登岳」の現状変更（令和2年5月22日付け2受文庁第4号の144）
日本放送協会沖縄放送局によって自営受電線改修を文化庁が許可。
- 6) 史跡「糸数城跡」の現状変更（令和2年5月22日付け2受文庁第4号の206）
南城市による南のアザナ南側石積みの解体及び解体箇所の養生を文化庁が許可。
- 7) 名勝「東平安名崎」の現状変更（令和2年6月19日付け2受文庁第4号の334）
宮古島市によって下草等の伐採作業を文化庁が許可。
- 8) 史跡「知念城跡」の現状変更（令和2年6月19日付け2受文庁第4号の362）
南城市による西側城壁積み直し工事及を文化庁が許可。
- 9) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年4月27日付け2受文庁第4号の165）
国営沖縄記念公園事務所による大龍柱の取外し及び大龍柱修復作業場の設置を文化庁が同意。
- 10) 史跡「内間御殿」の現状変更（令和2年7月17日付け2受文庁第4号の573）
西原町による神殿基壇部外側及び先王旧宅碑基壇部外側の発掘調査等を文化庁が許可。
- 11) 史跡「浦添城跡」の現状変更（令和2年7月17日付け2受文庁第4号の654）
浦添市による内郭西地区城壁内面及び外面沿いの発掘調査を文化庁が許可。
- 12) 史跡「具志川城跡」の現状変更（令和2年7月17日付け2受文庁第4号の653）
糸満市による石積解体積み直し及び修復箇所の落石防止ネットによる被覆を文化庁が許可。
- 13) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年7月17日付け2受文庁第4号の686）
国営沖縄記念公園事務所による寄満基壇跡への仮設プレハブの設置及び女官居室の改修および、仮設スロープの移設と仮設筋の設置を文化庁が同意。
- 14) 名勝「東平安名崎」の現状変更（令和2年7月17日付け2受文財第4号の579）
宮古島市によって休憩施設の設置を文化庁が許可。
- 15) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年7月30日付け2受文庁第4号の728）
国営沖縄記念公園事務所による正殿跡付近の露出配管箇所の覆砂及びコンクリート被覆を文化庁が同意。
- 16) 史跡「座喜味城跡」の現状変更（令和2年8月28日付け沖縄県教育委員会指令第42号）
読谷村によって樹木の伐採作業を沖縄県教育委員会が許可。
- 17) 史跡「斎場御嶽」及び名勝「アマミクスムイ 斎場御嶽」の現状変更（令和2年9月18日付け2受文庁第945号）
南城市による令和元年度に実施された発掘調査を文化庁後付けで許可。

- 18) 名勝「アマミクヌムイ ごゑく（越来グスク）」の現状変更（令和2年9月18日付け2文庁財第945号）
沖縄市によってフェンスの改修を文化庁が許可。
- 19) 史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」の現状変更（令和2年9月18日付け2文庁第945号）
石積崩落面の解体及び発掘調査およびサインの設置を文化庁が許可。
- 20) 史跡「勝連城跡」の現状変更（令和2年10月16日付け2文受庁第1129号）
うるま市による東の曲輪南側の発掘調査を文化庁が許可。
- 21) 史跡「中城城跡」の現状変更（令和2年10月16日付け2文庁第1129号）
中城村によって階段等の設置工事を文化庁が許可。
- 22) 史跡「中城城跡」の現状変更（令和2年10月16日付け2受庁第1129号）
沖縄県土木建築部中部土木事務所によってボーリング調査を文化庁が許可。
- 23) 史跡「山田城跡」の現状変更（令和2年12月18日付け2受庁第1441号）
恩納村による指定地南側の発掘調査を文化庁が許可。
- 24) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年10月27日付け2受文庁第4号の1315）
国営沖縄記念公園事務所による南側城郭付近のボーリング調査及び盛土除去を文化庁が同意。
- 25) 史跡「浦添城跡」の現状変更（令和2年11月20日付け2文庁第1217号）
浦添市による工事用仮設道路の設置及び樹木の伐採及びオーバーハンク根固め工を文化庁が許可し、期間変更（令和3年3月25日付け2受文庁4号の2261）を承認。
- 26) 史跡「勝連城跡」の現状変更（令和2年11月20日付け2文庁第1217号）
うるま市による園路整備工事及び法面芝張り工事及びサイン設置を文化庁が許可。
- 27) 史跡「北大東島燐鉱山遺跡」の現状変更（令和2年11月20日付け2文庁第1217号）
北大東村による南側石積修復工及び南西側コンクリート壁補修工及びRC壁保存補強工を文化庁が許可し、期間変更（令和3年3月25日付け2受文庁4号の2262及び令和3年6月14日付け3受文庁第4号の403）を承認。
- 28) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年11月13日付け2受文庁第4号の1471）
国営沖縄記念公園事務所による南側城壁に設置している落石防止網の撤去を文化庁が同意。
- 29) 史跡「具志川城跡」の現状変更（令和2年11月20日付け2文庁第1217号）
久米島町による三の郭外の雑木除去、法落石の除去、三の曲輪石積解体、ボーリング調査を文化庁が許可。
- 30) 史跡「円覚寺跡」の現状変更（令和2年11月20日付け2文庁財第1217号）
沖縄県によって三門復元を文化庁が許可。
- 31) 史跡「宇江城城跡」の現状変更（令和2年12月18日付け2文庁第1441号）
久米島町による一の郭石積み崩落面の養生工事、樹木の伐採を文化庁が許可。
- 32) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年11月12日付け2受文庁第4号の1501）
国営沖縄記念公園事務所による右掖門及び瑞泉門側の足場設置を文化庁が同意。
- 33) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年11月26日付け2受文庁第4号の1531）
国営沖縄記念公園事務所による仮設の作業員休憩所、トイレ、作業小屋、倉庫等の設置を文化庁が同意。
- 34) 史跡「座喜味城跡」の現状変更（令和2年11月30日付け沖縄県教育委員会指令第64号）
読谷村によってボーリング調査を沖縄県教育委員会が許可し、期間変更を（令和2年12月14日付け沖縄県教育委員会指令第64-2号）を承認。
- 35) 史跡「座喜味城跡」の現状変更（令和2年11月30日付け沖縄県教育委員会指令第65号）
読谷村によって樹木の伐採作業を沖縄県教育委員会が許可。
- 36) 史跡「伊礼原遺跡」の現状変更（令和2年12月18日付け2文庁第1441号）
北谷町による園路広場整備及び雨水排水設備、園路縁石、管理施設、電気水道設備等の整備を文化庁が許可。
- 37) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年12月9日付け2受文庁第4号の1656）
国営沖縄記念公園事務所による消防用送水管、給水管、汚水管等の設置を文化庁が同意。

- 38) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和3年1月14日付け2受文庁第4号の1850）
国営沖縄記念公園事務所による奉神門改修工事に伴う足場ステージ、足場渡り等の設置を文化庁が同意。
- 39) 県史名「首里金城町石畳道」の現状変更（令和2年12月23日付け沖縄県教育委員会指令第67号）
有限会社ハウス21による石畳道沿いの石積みの解体積み直し工事を沖縄県教育委員会が許可。
- 40) 史跡「先島諸島火番盛（コート盛）」の現状変更（令和3年1月15日付け2文庁第1570号）
竹富町による解体積み直し工事を文化庁が許可。
- 41) 名勝「伊江殿内庭園」の現状変更（令和3年1月15日付け2文庁第1570号）
那覇市によって樹木の伐採作業を文化庁が許可。
- 42) 史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」の現状変更（令和3年1月18日付け沖縄県教育委員会指令2号）
一般社団法人今帰仁村観光協会によるイベント開催に伴う仮設舞台等の設置を沖縄県教育委員会が許可。
- 43) 史跡「知念城跡」の現状変更（令和3年3月19日付け2文庁1913号）
南城市による正門前の仮設階段設置を文化庁が許可。
- 44) 県史「西塘御嶽」の現状変更（令和3年2月9日付け沖縄県教育委員会指令6号）
九州地方環境事務所による説明版の撤去及び新設を沖縄県教育委員会が許可。
- 45) 史跡「座喜味城跡」の現状変更（令和3年2月16日付け沖縄県教育委員会指令第7号）
読谷村による樹木の伐採を沖縄県教育委員会が許可。
- 46) 県史名「首里金城町石畳道」の現状変更（令和3年2月22日付け沖縄県教育委員会指令第9号）
那覇市による石畳の修繕工事を沖縄県教育委員会が許可。
- 47) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和3年3月8日付け2受文庁第4号の2177）
国営沖縄記念公園事務所による右掖門修復工事及び仮設足場の設置を文化庁が同意。
- 48) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和3年3月8日付け2受文庁第4号の2178）
国営沖縄記念公園事務所による正殿遺構周辺の表流水調査を文化庁が同意。
- 49) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和3年3月8日付け2受文庁第4号の2179）
国営沖縄記念公園事務所による奉神門前及び龍柱補修展示室前の説明版設置を文化庁が同意。
- 50) 県名勝「伊江村の城山」の現状変更（令和3年3月8日付け沖縄県教育委員会指令第10号）
沖縄県農林水産部北部農林水産振興センターによって落石防護工と落石予防工を沖縄県教育委員会が許可。
- 51) 県史「国学・首里聖廟石垣」の現状変更（令和3年3月8日付け沖縄県教育委員会指令11号）
沖縄県による龍潭側道路に面した石積みへの落石防止網設置を沖縄県教育委員会が許可。
- 52) 県史「野国貝塚群」の現状変更（令和3年3月16日付け沖縄県教育委員会指令13号）
米空軍第718施設中隊施設管理部による光ファイバーケーブル敷設工事を沖縄県教育委員会が許可。

(2) 天然記念物

①天然記念物緊急調査 (国庫補助事業)

事業名：天然記念物緊急調査 (トゲネズミ)

事業総額：3,607千円 (国2,885千円、県722千円)

事業主体：沖縄県

事業期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業目的：沖縄本島北部に生息する野生のネズミである。生態や個体数などについては、未だ不明な点が多く近年目撃事例も非常に少ない。2008年に再確認されるまで絶滅すら危ぶまれた。今後具体的な保護策を講じる上でも、生息状況を把握するための緊急調査を実施する必要がある。

事務局：沖縄県教育庁文化財課

事業内容：(1)調査地：沖縄本島北部地域

(2)調査項目： a) 生息実態調査 b) 行動観察等

②天然記念物食害対策事業 (国庫補助事業)

事業名：国指定天然記念物食害対策事業 (ノグチゲラ)

事業総額：7,344千円 (国4,894千円、県293千円、国頭村2,157千円)

事業主体：国頭村

事業期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業目的：国指定特別天然記念物ノグチゲラを含めた鳥類による農作物(柑橘類)への食害状況の把握と、食害防止のために設置される保護網にノグチゲラが羅網し、滅失する事に対して、より効果的な保護網の材質や設置などについての検証実験を行うものである。保護網の実証実験については、ノグチゲラの羅網防止効果とともに、将来の保護網の普及を考慮し、より安価で設置が容易であるという観点についても検討を行う。

具体的には、周辺環境のモニタリング調査(畑周辺の植生及び鳥類調査)、保護網実証、農家へのヒアリング、目視や自動撮影カメラ等による食害モニタリングを行う。

③天然記念物再生事業 (国庫補助事業)

事業名：天然記念物再生 (慶佐次湾のヒルギ林)

事業総額：6,710千円 (国5,368千円、県268千円、東村1,074千円)

事業主体：東村

事業期間：令和2年8月21日～令和3年2月26日

事業目的：河川周辺からの赤土等の流入による天然記念物植生域の陸地化等による外来生物の侵入、植生分布範囲の拡大による河川生態系への劣化が懸念されているため、外来生物及び特定外来生物の分布調査を行い、駆除及び防除策を実施し、今後の適正な維持管理体制を構築する。

④天然記念物再生事業 (国庫補助事業)

事業名：天然記念物再生 (平久保のヤエヤマシタン)

事業総額：2,360千円 (国1,888千円、県94千円、石垣市378千円)

事業主体：石垣市

事業期間：令和2年4月1日～令和3年3月19日

事業目的：ヤエヤマシタンはマメ科に属する高木種で、石垣市平久保に残っている自生地が我が国における植物分布上北限を示している。近年、シタンヒメヨコバイによる被害が目立ち、放置すると枯死する可能性がある。また、樹勢の衰えも目立つため、土壌改良を行い樹勢の回復に努める。

⑤天然記念物環境整備事業（県補助事業）

事業名：宮古馬保存環境整備事業（宮古馬）

事業総額：3,740千円（県1,732千円、宮古島市2,008千円）

事業主体：宮古島市

事業期間：令和2年11月26日～令和3年3月31日

事業目的：沖縄県指定天然記念物「宮古馬」の保存管理のため、施設（柵）及び管理用道路を整備する。

⑥天然記念物の現状変更等

令和2年度

- | | |
|---|----------------------|
| 1) 【国天】慶佐次湾のヒルギ林の現状変更(標識の設置)協議 | (R2.4.7 進達) |
| 協議者(日付):環境省沖縄奄美環境事務所長 | (R2.3.24) |
| 同意(期間):令和2年5月22日付け 2受文庁第4号の112 | (R2.5.22 ~) |
| 2) 【国天】船浦のニッパヤシ群落の現状変更(モニタリング調査)協議 | (R2.4.10 進達) |
| 協議者(日付):沖縄森林管理署長 | (R2.3.26) |
| 同意(期間):令和2年5月22日付け 2受文庁第4号の65 | (R2.5.22 ~R5.3.31) |
| 3) 【国天】ヤンバルクイナの現状変更(移動及び飼育展示)協議 | (R2.4.16 進達) |
| 協議者(日付):環境省沖縄奄美環境事務所長 | (R2.2.18) |
| 同意(期間):令和2年5月22日付け 2受文庁第4号の142 | (R2.5.22 ~R5.3.31) |
| 4) 【国天】米原のヤエヤマヤシ群落の現状変更(動物調査及び工作物設置)協議 | (R2.4.16 進達) |
| 協議者(日付):環境省沖縄奄美環境事務所長 | (R2.3.27) |
| 同意(期間):令和2年5月22日付け 2受文庁第4号の143 | (R2.5.22 ~R2.7.31) |
| 5) 【県天】クロイワカゲモドキの現状変更(生息調査、試料採取)申請 | (R2.4.24 許可) |
| 申請者(日付):環境省沖縄奄美環境事務所長 | (R2.4.14) |
| 許可(期間):令和2年4月24日付け 沖縄県教育委員会指令第18号 | (R2.4.24 ~R5.3.31) |
| 6) 【国天】仲間川天然保護区域、星立天然保護区域の現状変更(試料採取)期変 | (R2.5.11 許可) |
| 期変者(日付):琉球大学理学部海洋自然科学科生物系 准教授 今井秀行 | (R2.5.11) |
| 許可(期間):令和2年5月11日付け 沖縄県教育委員会指令第20号 | (R2.5.11 ~R3.12.31) |
| 7) 【国特】カンムリワシの現状変更(発信器の装着)申請 | (R2.5.11 許可) |
| 申請者(日付):東海大学沖縄地域研究センター 河野裕美 | (R2.4.13) |
| 許可(期間):令和2年5月11日付け 沖縄県教育委員会指令第19号 | (R2.5.11 ~R3.3.31) |
| 8) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 | (R2.5.18 進達) |
| 申請者(日付):株式会社イーエーシー代表取締役 大石哲也 | (R2.4.30) |
| 許可(期間):令和2年6月19日付け 2受文庁第4号の370 | (R2.6.19 ~R5.6.30) |
| 9) 【県天】塩川の現状変更(水質調査及び機器設置)申請 | (R2.5.20 許可) |
| 申請者(日付):東京大学大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 徳永朋床 | (R2.4.27) |
| 許可(期間):令和2年5月20日付け 沖縄県教育委員会指令第22号 | (R2.5.20 ~R4.5.20) |
| 10) 【県天】宇根の大ソテツの現状変更(樹勢回復)申請 | (R2.5.20 許可) |
| 申請者(日付):久米島町長 | (R2.5.13) |
| 許可(期間):令和2年5月20日付け 沖縄県教育委員会指令第21号 | (R2.5.20 ~R3.3.27) |
| 11) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)協議 | (R2.5.22 進達) |
| 協議者(日付):沖縄防衛局長 | (R2.5.7) |
| 同意(期間):令和2年6月19日付け 2受文庁第4号の374 | (R2.6.19 ~R3.3.31) |
| 12) 【国特】特別天然記念物ノグチゲラ、天然記念物トゲネズミ他9件の現状変更(マンダース捕獲器設置)申請 | (R2.5.25 進達) |
| 申請者(日付):沖縄県知事 | (R2.5.22) |
| 許可(期間):令和2年6月19日付け 2受文庁第4号の368 | (R2.6.19 ~R5.6.30) |
| 13) 【県天】クロイワカゲモドキ他5種の現状変更(マンダース捕獲器設置)申請 | (R2.5.26 許可) |
| 申請者(日付):沖縄県知事 | (R2.5.22) |
| 許可(期間):令和2年5月26日付け 沖縄県教育委員会指令第24号 | (R2.5.26 ~R5.6.30) |
| 14) 【国特】特別天然記念物ノグチゲラ、天然記念物アカヒゲ他7件の現状変更(外来種捕獲器設置)申請 | (R2.5.28 進達) |
| 申請者(日付):沖縄県知事 | (R2.5.26) |
| 許可(期間):令和2年6月19日付け 2受文庁第4号の371 | (R2.6.19 ~R5.6.30) |

- 15) 【県天】クロイトカゲモドキ他5種の現状変更(外来種捕獲器設置)申請 (R2.6.3 許可)
 申請者(日付): 沖縄県知事 (R2.5.26)
 許可(期間): 令和2年6月3日付け 沖縄県教育委員会指令第25号 (R2.6.3 ~R5.6.30)
- 16) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2.6.22 進達)
 申請者(日付): 株式会社イーエーシー代表取締役大石哲也 (R2.6.10)
 許可(期間): 令和2年7月17日付け 2受文庁第4号の655 (R2.7.17 ~R5.8.31)
- 17) 【国天】オカヤドカリの現状変更(試料採取)申請 (R2.6.24 許可)
 申請者(日付): 株式会社フレスコア (R2.6.8)
 許可(期間): 令和2年6月24日付け 沖縄県教育委員会指令第28号 (R2.6.24 ~R3.8.31)
- 18) 【国天】オカヤドカリの現状変更(調査のための捕獲)申請 (R2.6.25 進達)
 申請者(日付): 琉球大学理学部海洋自然科学科生物系 竹村明洋 (R2.6.10)
 許可(期間): 令和2年7月17日付け 2受文庁第4号の669 (R2.7.17 ~R4.3.31)
- 19) 【国天】ケラマジカおよびその生息地の現状変更(イノシシ捕獲わな設置及び一時捕獲)申請 (R2.6.25 進達)
 申請者(日付): 沖縄県知事 (R2.6.24)
 許可(期間): 令和2年7月17日付け 2受文庁第4号の658 (R2.7.17 ~R5.3.31)
- 20) 【国天】オカヤドカリの現状変更(調査のための捕獲)申請 (R2.6.26 進達)
 申請者(日付): 千葉大学海洋バイオシステム研究センター 菊地友則 (R2.4.20)
 許可(期間): 令和2年7月17日付け 2受文庁第4号の659 (R2.7.17 ~R3.9.30)
- 21) 【国天】ケラマジカおよびその生息地の現状変更(工作物の設置)申請 (R2.7.2 許可)
 申請者(日付): 沖縄県知事 (R2.6.24)
 許可(期間): 令和2年7月2日付け 沖縄県教育委員会指令第31号 (R2.7.2 ~R5.3.31)
- 22) 【国天】リュウキュウヤマガメの現状変更(一時捕獲及び移動)協議 (R2.7.1 進達)
 協議者(日付): 沖縄防衛局長 (R2.6.30)
 同意(期間): 令和2年7月17日付け 2受文庁第4号の672 (R2.7.17 ~R3.3.31)
- 23) 【国天】慶佐次湾のヒルギ林の現状変更(調査及び採取)申請 (R2.7.7 許可)
 申請者(日付): 東村長 (R2.6.30)
 許可(期間): 令和2年7月7日付け 沖縄県教育委員会指令第32号 (R2.7.7 ~R3.3.31)
- 24) 【国天】オカヤドカリの現状変更(生息状況調査)申請 (R2.7.15 許可)
 申請者(日付): 中城村教育委員会教育長 (R2.7.10)
 許可(期間): 令和2年7月15日付け 沖縄県教育委員会指令第33号 (R2.7.15 ~R2.8.31)
- 25) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2.7.27 進達)
 申請者(日付): 株式会社イーエーシー代表取締役 大石哲也 (R2.7.9)
 許可(期間): 令和2年9月18日付け 2受文庁第4号の945 (R2.9.18 ~R5.8.31)
- 26) 【県天】フタオチョウ、クロイトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2.7.30 許可)
 申請者(日付): 宜野湾市長 (R2.7.16)
 許可(期間): 令和2年7月30日付け 沖縄県教育委員会指令第34号 (R2.7.30 ~R3.3.31)
- 27) 【県天】イボイモリ、クロイトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2.7.30 許可)
 申請者(日付): 沖縄防衛局長 (R2.6.30)
 許可(期間): 令和2年7月30日付け 沖縄県教育委員会指令第35号 (R2.7.30 ~R3.3.31)
- 28) 【県天】クロイトカゲモドキの現状変更(捕獲及び飼育)申請 (R2.8.6 許可)
 申請者(日付): 一般財団法人美ら島財団理事長 花城良廣 (R2.7.10)
 許可(期間): 令和2年8月6日付け 沖縄県教育委員会指令第36号 (R2.8.6 ~R5.6.30)
- 29) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2.7.30 進達)
 申請者(日付): うるま市長 (R2.7.29)
 許可(期間): 令和2年9月18日付け 2文庁第945号 (R2.9.18 ~R3.7.31)
- 30) 【国天】キシノウエトカゲ、リュウキュウヤマガメ、セマルハコガメの現状変更(調査及び試料採取)申請 (R2.8.13 進達)
 申請者(日付): 琉球大学熱帯生物圏研究センター 戸田守 (R2.7.28)
 許可(期間): 令和2年9月18日付け 2文庁第945号 (R2.9.18 ~R5.9.18)
- 31) 【県天】クロイトカゲモドキ他6種の現状変更(調査及び試料採取)申請 (R2.8.12 許可)
 申請者(日付): 琉球大学熱帯生物圏研究センター 戸田守 (R2.7.28)
 許可(期間): 令和2年8月12日付け 沖縄県教育委員会指令第37号 (R2.8.12 ~R5.9.31)
- 32) 【県天】ミヤコサワガニ、ミヤコカナヘビの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2.8.13 許可)
 申請者(日付): 沖縄県農林水産部宮古農林水産振興センター (R2.7.15)
 許可(期間): 令和2年8月13日付け 沖縄県教育委員会指令第38号 (R2.8.13 ~R3.3.31)

- 33) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2. 8. 13 進達)
 申請者(日付):株式会社南西環境研究所 代表取締役 田中順一 (R2. 8. 3)
 許可(期間):令和2年9月18日付け 2文庁第945号 (R2. 9. 18 ~R5. 3. 30)
- 34) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2. 8. 18 進達)
 申請者(日付):宜野湾市長 松川正則 (R2. 8. 3)
 許可(期間):令和2年9月18日付け 2文庁第945号 (R2. 9. 18 ~R3. 3. 31)
- 35) 【国天】塩川の現状変更(機器の設置)申請 (R2. 8. 19 許可)
 申請者(日付):東京大学大学院新領域創成科学研究室 (R2. 8. 6)
 許可(期間):令和2年8月19日付け 沖縄県教育委員会指令第40号 (R2. 8. 19 ~R4. 3. 31)
- 36) 【国天】リュウキュウヤマガメ、セマルハコガメの現状変更(移動及び展示)計変 (R2. 8. 24 許可)
 計変者(日付):沖縄県教育委員会教育長 (R2. 8. 24)
 許可(期間):令和2年9月3日付け 2受文庁第4号の986 (R2. 9. 3 ~R4. 3. 31)
- 37) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)協議 (R2. 8. 18 許可)
 協議者(日付):沖縄防衛局長 (R2. 8. 11)
 同意(期間):令和2年9月4日付け 2受文庁第4号の998 (R2. 9. 4 ~R4. 3. 31)
- 38) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2. 8. 26 進達)
 申請者(日付):株式会社日建ハウジング代表取締役 眞保榮薫 (R2. 8. 19)
 許可(期間):令和2年9月18日付け 2文庁第945号 (R2. 9. 18 ~R3. 12. 31)
- 39) 【国天】オカヤドカリの現状変更(調査採取)申請 (R2. 8. 26 進達)
 申請者(日付):東京農工大学農学部 環境資源科学科 高田秀重 (R2. 8. 21)
 許可(期間):令和2年9月18日付け 2文庁第945号 (R2. 9. 18 ~R3. 3. 31)
- 40) 【国天】ツシマヤマネコの現状変更(飼育下個体の移動及び繁殖)協議 (R2. 9. 3 進達)
 協議者(日付):九州地方環境事務所長 (R2. 8. 6)
 同意(期間):令和2年9月18日付け 2受文庁第4号の1043 (R2. 9. 18 ~R5. 3. 31)
- 41) 【県天】ミヤコカナヘビの現状変更(調査及び移動飼育)申請 (R2. 9. 7 許可)
 申請者(日付):沖縄奄美自然環境事務所長 (R2. 8. 14)
 許可(期間):令和2年9月7日付け 沖縄県教育委員会指令第43号 (R2. 9. 7 ~R5. 3. 31)
- 42) 【県天】アラカ御嶽のウバメガシ群落及びリュウキュウマツ群落の植物群落の現状変更(樹木の伐採及び掘削)申請 (R2. 9. 10 許可)
 申請者(日付):伊是名村長 (R2. 8. 13)
 許可(期間):令和2年9月10日付け 沖縄県教育委員会指令第44号 (R2. 9. 10 ~R5. 3. 31)
- 43) 【県天】イシカワガエル他3種の現状変更(外来種捕獲器設置)申請 (R2. 9. 10 許可)
 申請者(日付):琉球大学教育学部 准教授 富永篤 (R2. 8. 14)
 許可(期間):令和2年9月10日付け 沖縄県教育委員会指令第45号 (R2. 9. 10 ~R4. 3. 31)
- 44) 【国天】仲間川天然保護区域の現状変更(生育状況調査)協議 (R2. 9. 18 進達)
 協議者(日付):沖縄森林管理署長 (R2. 9. 7)
 同意(期間):令和2年10月8日付け 2受文庁第4号の1187 (R2. 10. 8 ~R5. 10. 31)
- 45) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び調査)申請 (R2. 9. 18 許可)
 申請者(日付):一般財団法人沖縄県環境科学センター 代表理事 比嘉悟 (R2. 8. 18)
 許可(期間):令和2年9月18日付け 沖縄県教育委員会指令第47号 (R2. 9. 18 ~R3. 3. 31)
- 46) 【県天】万座毛石灰岩植物群落の現状変更(侵入防止柵設置)申請 (R2. 9. 25 許可)
 申請者(日付):恩納村長 (R2. 9. 18)
 許可(期間):令和2年9月25日付け 沖縄県教育委員会指令第48号 (R2. 9. 25 ~R3. 3. 31)
- 47) 【国天】オカヤドカリの現状変更(マングース捕獲器設置)申請 (R2. 9. 25 進達)
 申請者(日付):環境サイエンス株式会社代表者 エリック・ニューマン (R2. 9. 24)
 許可(期間):令和2年10月16日付け 2文庁第1129号 (R2. 10. 16 ~R3. 12. 31)
- 48) 【国天】喜屋武海岸及び荒崎海岸の現状変更(生物調査)申請 (R2. 9. 30 進達)
 申請者(日付):株式会社沖縄環境保全研究所 代表取締役 平良辰 (R2. 9. 24)
 許可(期間):令和2年10月16日付け 2文庁第1129号 (R2. 10. 16 ~R3. 3. 31)
- 49) 【県天】ミヤコカナヘビの現状変更(調査及び移動)申請 (R2. 10. 2 許可)
 申請者(日付):日本工営株式会社沖縄支店支店長 米城才丈 (R2. 9. 18)
 許可(期間):令和2年10月2日付け 沖縄県教育委員会指令第49号 (R2. 10. 2 ~R3. 3. 31)
- 50) 【県天】イボイモリ、クロイトカゲモドキの現状変更(マングース捕獲わな設置等)申請 (R2. 10. 2 許可)
 申請者(日付):環境サイエンス株式会社 エリック・ニューマン (R2. 9. 24)
 許可(期間):令和2年10月2日付け 沖縄県教育委員会指令第50号 (R2. 10. 2 ~R3. 12. 31)

- 51) 【国天】慶佐次湾のヒルギ林の現状変更(昆虫採取)期変 (R2.10.9 進達)
 期変者(日付):沖縄科学技術大学院大学学園理事長ピーター・グルース (R2.10.2)
 許可(期間):令和2年11月25日付け 2受文庁第4号の1291 (R2.10.30 ~R5.3.31)
- 52) 【県天】イボイモリの現状変更(移動及び飼育展示)申請 (R2.11.4 許可)
 申請者(日付):一般財団法人沖縄美ら島財団 理事長 花城良廣 (R2.9.3)
 許可(期間):令和2年11月4日付け 沖縄県教育委員会指令第52号 (R2.11.4 ~R5.3.31)
- 53) 【県天】与那国島久部良岳天然保護区域の現状変更(通信ケーブルの設置)申請 (R2.11.10 許可)
 申請者(日付):沖縄県知事 (R2.10.19)
 許可(期間):令和2年11月10日付け 沖縄県教育委員会指令第53号 (R2.11.10 ~R3.3.31)
- 54) 【国天】与那覇岳天然保護区域の現状変更(コケ植物の調査及び試料採取)申請 (R2.11.10 許可)
 申請者(日付):広島大学大学院統合生命科学研究所 教授 山口富美夫 (R2.10.23)
 許可(期間):令和2年11月10日付け 沖縄県教育委員会指令第54号 (R2.11.10 ~R5.3.31)
- 55) 【国天】塩川の現状変更(木竹の伐採)申請 (R2.11.16 許可)
 申請者(日付):本部町教育委員会教育長 (R2.10.28)
 許可(期間):令和2年11月16日付け 沖縄県教育委員会指令第56号 (R2.11.16 ~R2.8.16)
- 56) 【県天】キクザトサワヘビの現状変更(飼育)申請 (R2.11.24 許可)
 申請者(日付):環境省沖縄奄美自然環境事務所長 (R2.11.4)
 許可(期間):令和2年11月24日付け 沖縄県教育委員会指令第57号 (R2.11.24 ~R4.3.31)
- 57) 【県天】ミヤコカナヘビの現状変更(移動及び展示)申請 (R2.11.18 許可)
 申請者(日付):公益財団法人日本動物園水族館協会会長 福田豊 (R2.11.9)
 許可(期間):令和2年11月18日付け 沖縄県教育委員会指令第58号 (R2.11.18 ~R3.3.31)
- 58) 【県天】名御番所跡のフクギ群の現状変更(試料採取)申請 (R2.11.11 許可)
 申請者(日付):国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター所長 上練三 (R2.11.5)
 許可(期間):令和2年11月24日付け 沖縄県教育委員会指令第59号 (R2.11.24 ~R3.3.31)
- 59) 【国特】カンムリワシ他6件の現状変更(一時捕獲及び試料採取)申請 (R2.11.26 許可)
 申請者(日付):公益財団法人 山階鳥類研究所 壬生基博 (R2.11.12)
 許可(期間):令和2年11月26日付け 沖縄県教育委員会指令第62号 (R2.11.26 ~R5.12.31)
- 60) 【県天】アマミヤマンギの現状変更(一時捕獲及び試料採取)申請 (R2.11.26 許可)
 申請者(日付):公益財団法人 山階鳥類研究所 壬生基博 (R2.11.12)
 許可(期間):令和2年11月26日付け 沖縄県教育委員会指令第63号 (R2.11.26 ~R5.12.31)
- 61) 【国天】ヤンバルクイナの現状変更(一時捕獲及び試料採取)申請 (R3.1.15 許可)
 申請者(日付):公益財団法人 山階鳥類研究所 壬生基博 (R3.1.6)
 許可(期間):令和3年1月15日付け 沖縄県教育委員会指令第1号 (R3.1.31 ~R6.1.30)
- 62) 【国天】オカヤドカリの現状変更(採取)申請 (R3.1.19 進達)
 申請者(日付):沖縄オカヤドカリ取扱商組合 組合長 新垣昭 (R3.1.14)
 許可(期間):令和3年2月12日付け 2文庁第1690号 (R3.2.12 ~R3.9.30)
- 63) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R3.3.8 進達)
 申請者(日付):沖縄県北部農林水産振興センター所長 (R3.12.23)
 許可(期間):令和3年2月12日付け 2文庁第1690号 (R3.2.12 ~R5.3.31)
- 64) 【県天】クロイトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R3.1.20 許可)
 申請者(日付):沖縄県北部農林水産振興センター所長 (R3.11.6)
 許可(期間):令和3年1月20日付け 沖縄県教育委員会指令第4号 (R3.1.20 ~R5.3.31)
- 65) 【国天】オカヤドカリ他2種の現状変更(一時捕獲及び移動)協議 (R3.1.28 進達)
 協議者(日付):沖縄防衛局長 (R2.12.25)
 同意(期間):令和3年2月25日付け 2受文庁第4号の1978 (R3.2.5 ~R5.3.31)
- 66) 【県天】万座毛石灰岩植物群落の現状変更(侵入防止柵の設置)申請 (R3.3.10 許可)
 申請者(日付):恩納村長 (R3.3.3)
 許可(期間):令和3年3月10日付け 沖縄県教育委員会指令第12号 (R3.3.10 ~R3.4.30)
- 67) 【国天】慶佐次湾のヒルギ林の現状変更(枯死木の除去)申請 (R3.3.10 進達)
 申請者(日付):東村教育委員会教育長 (R3.3.10)
 許可(期間):令和3年3月19日付け 2文庁第1913号 (R3.3.19 ~R3.4.30)
- 68) 【国天】大池のオヒルギ群落の現状変更(試料採取)申請 (R3.3.17 許可)
 申請者(日付):琉球大学熱帯生物圏研究センター教授 梶田忠 (R3.3.4)
 許可(期間):令和3年3月17日付け 沖縄県教育委員会指令第14号 (R3.3.17 ~R3.3.29)

- 69) 【国天】塩川の現状変更(試料採取)申請 (R3.3.17 許可)
 申請者(日付):琉球大学教育学部教授 照屋敏明 (R3.2.17)
 許可(期間):令和3年3月17日付け 沖縄県教育委員会指令第15号 (R3.3.17 ~R4.3.31)
- 70) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R3.3.22 進達)
 申請者(日付):名護市長 (R3.3.12)
 許可(期間):令和3年4月16日付け 3文庁第25号 (R3.4.16 ~R4.3.31)
- 71) 【県天】イボイモリ、クロイワトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R3.3.22 許可)
 申請者(日付):沖縄県警察本部長 (R3.2.25)
 許可(期間):令和3年3月22日付け 沖縄県教育委員会指令第16号 (R3.3.22 ~R4.3.31)
- 72) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R3.3.23 進達)
 申請者(日付):H.I.S.ホテルホールディングス (R3.3.15)
 許可(期間):令和3年4月16日付け 3文庁第25号 (R3.4.16 ~R4.4.30)
- 73) 【県天】佐敷町富祖崎海岸のハマジンチョウ群落の現状変更(外来植物調査)申請 (R3.3.24 許可)
 申請者(日付):琉球大学農学部教授 モハメド アムザト ホサイン (R3.3.17)
 許可(期間):令和3年3月24日付け 沖縄県教育委員会指令第17号 (R3.3.24 ~R4.3.31)
- 74) 【国天】リュウキュウヤマガメ、セマルハコガメの現状変更(調査及び試料採取)申請 (R3.3.30 進達)
 申請者(日付):環境省沖縄奄美自然環境事務所長 (R3.3.26)
 同意(期間):令和3年4月15日付け 3受文庁第4号の2 (R3.4.15 ~R6.3.31)